

5G mobile router *+F* FS050W

取扱説明書

目次

はじめに.....	4
ご使用いただくにあたって.....	4
免責事項について.....	5
お買い上げ品の確認.....	6
本製品を設定できるOS.....	7
USBテザリングできるOS.....	7
安全上のご注意.....	8
本体、電池パック、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通.....	9
本体について.....	11
電池パックについて.....	13
充電用機器について.....	14
SIMカードについて.....	16
医用機器近くおよび医用機関内でのご使用について.....	16
材質一覧.....	18
本体.....	18
電池パック.....	18
USBケーブル.....	18
取り扱い上のご注意.....	19
共通のお願い.....	19
本製品についてのお願い.....	19
SIMカードについてのお願い.....	20
無線LAN(Wi-Fi®)ご利用に関するご注意.....	20
その他の注意.....	22
1章 ご使用の前に.....	23
1.1 各部の名称.....	23
1.2 SIMカードの取り付け方／取り外し方.....	24
1.2.1 SIMカードの取り付け方.....	24
1.2.2 SIMカードの取り外し方.....	25
1.3 eSIMのアクティベーション/消去.....	26
1.3.1 eSIMのアクティベーション.....	26
1.3.2 eSIMの消去.....	27
1.4 電池パックの取り付け方/取り外し方.....	28
1.4.1 電池パックの取り付け方.....	28
1.4.2 電池パックの取り外し方.....	29
1.5 本製品の充電.....	30
1.5.1 ACアダプタ(市販品)で充電する.....	30
1.6 ディスプレイの表示.....	31
1.7 初期セットアップの流れ.....	33
1.7.1 SIMカードをご利用の場合.....	33
1.7.2 eSIMをご利用の場合.....	33
2章 本製品との接続.....	34
2.1 本製品の電源ON/OFFをする.....	34
2.2 本製品のパスワードを使用して接続する.....	35
2.3 本製品とUSBケーブルで接続する.....	37
2.4 QRコードを使用して接続する.....	38
2.5 WPSで接続する.....	39

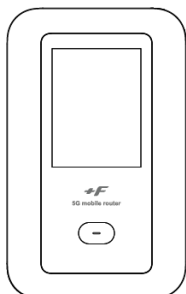
3章	各種設定	40
3.1	+F FS050W設定ツールにアクセスする	40
3.1.1	設定ツールのアクセス方法	40
3.1.2	設定ツールの起動とログイン	40
3.1.3	設定ツールの画面	41
3.2	端末情報の確認、モードの切替をする	42
3.2.1	基本情報	42
3.2.2	詳細情報	43
3.2.3	端末情報	45
3.2.4	モード切替	46
3.2.5	初期セットアップをする	49
3.3	モバイルネットワークに関する設定をする	51
3.3.1	SIMカード/eSIMの選択	51
3.3.2	SIMカード/eSIMのプロファイル	61
3.3.3	5G/4Gネットワーク	65
3.3.4	データ通信量	67
3.3.5	PINコード	69
3.3.6	PING応答	74
3.3.7	MTU	75
3.3.8	DDNS	76
3.4	無線LAN(Wi-Fi)/USBに関する設定をする	78
3.4.1	基本設定	78
3.4.2	詳細設定	80
3.4.3	DHCP	82
3.4.4	静的DHCP(固定IP割り当て)	84
3.4.5	MACフィルタリング(接続端末の指定)	85
3.4.6	通信スケジュール設定	86
3.4.7	プライバシーセパレータ(端末間のアクセス禁止)	88
3.4.8	簡易有害サイトブロック	89
3.4.9	WPS	90
3.4.10	PMF	91
3.4.11	USBテザリング	92
3.5	セキュリティに関する設定をする	93
3.5.1	インターネット接続制限	93
3.5.2	IPフィルタリング(接続端末の指定)	95
3.5.3	ポートマッピング	97
3.5.4	URLフィルタリング(閲覧サイト設定)	98
3.5.5	DMZ	99
3.5.6	NAT	100
3.6	システムに関する設定をする	101
3.6.1	ログインパスワード	101
3.6.2	点灯設定	102
3.6.3	電源設定	104
3.6.4	電源ON/OFFタイマー	106
3.6.5	保存と復元	107
3.6.6	端末再起動	108
3.7	ソフトウェアアップデート	110
3.7.1	オンラインアップデート	110
3.7.2	オフラインアップデート	113
3.8	初期化(工場出荷設定)	114
4章	困ったときに	115
4.1	本製品と無線LAN(Wi-Fi®)機器が接続できない	115
4.2	インターネットへの接続ができない	115
4.3	通信が切れやすい	115
4.4	本製品の電源が入らない	115
4.5	充電ができない	115
5章	付録	116

5.1 主な仕様	116
5.2 スマートフォン用アプリ	117
5.3 保証規定	118
5.4 輸出管理規制	119
5.5 知的財産権	119
5.6 オープンソースライセンスの告知	119

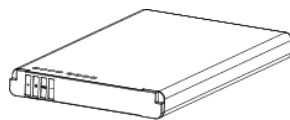
お買い上げ品の確認

お買い上げ品には次のものが入っています。ご使用になる前に確認してください。不足していた場合は、「富士ソフト モバイル端末サポートセンター」にご連絡ください。

■ +F FS050W本体



■ 電池パック



■ USBケーブル



■ クイックスタートガイド

■ ご利用上の注意事項

メモ

- ・ ACアダプタは同梱されていません。
当社推奨品をご使用ください。
推奨ACアダプタ:9V/2A(USB PD対応)

本製品を設定できるOS

- ・ Windows 11 (64bit)
- ・ Windows 10 (32bit/64bit)
- ・ macOS Mojave 10.14
- ・ macOS Catalina10.15
- ・ macOS Big Sur 11
- ・ macOS Monterey12
- ・ Chrome OS
- ・ Android OS 9.0以降
- ・ iOS 15.0以降

メモ

- ・ Windows RT、Windows Mobileには対応していません。
- ・ OSをアップグレードした場合、動作は保証いたしかねます。
- ・ Android OS/iOSについては、一部設定できない機能があります。
- ・ お客様のWebブラウザの設定によってはご使用できない、もしくは正しく表示されない場合があります。

USBテザリングできるOS

- ・ Windows 11 (64bit)
- ・ Windows 10 (32bit/64bit)
- ・ macOS Mojave 10.14
- ・ macOS Catalina10.15
- ・ macOS Big Sur 11
- ・ macOS Monterey12
- ・ Chrome OS

メモ

- ・ Windows RT、Windows Mobileには対応していません。
- ・ OSをアップグレードした場合、動作は保証いたしかねます。
- ・ 上記の条件は、すべての機器とのUSBテザリングを保証するものではありません。使用する機器など、使用環境によっては動作しない場合があります。
- ・ お客様のWebブラウザの設定によってはご使用できない、もしくは正しく表示されない場合があります。

SIMカードについてのお願い

- ・ SIMカードの取り付け・取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- ・ IC部分(金属面)は、きれいな状態でご使用ください。
- ・ お手入れの際は、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- ・ ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- ・ SIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- ・ SIMカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- ・ SIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本製品に取り付けしないでください。
データの消失、故障の原因となります。

無線LAN(Wi-Fi®)ご利用に関するご注意

■ 無線LAN(Wi-Fi®)について

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所で使用しないでください。

磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。

テレビ、ラジオなどに近いと、受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。

近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

■ 周波数帯域について

本製品の裏面に貼り付けられているシールの **2.4 DS4/OF4** は、この無線機器が2.4GHz帯を使用し、変調方式としてDS-SS、およびOFDMを採用、干渉距離として40m以下であることを表します。

■ 2.4GHz機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- ・ 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・ 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯を変更するか、電波の発射を停止して、電波干渉をしないようにしてください。
- ・ その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合には、「富士ソフト モバイル端末サポートセンター」までお問い合わせください。

■ 5GHz機器使用上の注意事項

- ・ ご使用の機器が5GHzに対応していない場合は、2.4GHzを利用してください。
- ・ 5GHzは電波法により、W52/W53のチャンネルは屋外で使用できません。5GHzを使用する場合は屋内で使用してください。
- ・ 本製品は無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯での干渉を避けるため、法令によりDFS機能を搭載しています。無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯利用中に気象レーダーなどの電波干渉が起きる可能性がある電波を検知した場合は、DFS機能が動作し、電波干渉を起こさない無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯の別のチャンネルに自動的に切り替えます。
- ・ 本製品の電源ON、2.4GHzから5GHz(W53/W56)に切り替えた際に、周囲に電波干渉を起こす気象レーダーなどがいないか1分間確認し、電波干渉を起こさないチャンネルに接続します。本動作中は、ディスプレイに動作中を示す画面が表示され、動作中は接続できません。

■ セキュリティについて

無線LAN(Wi-Fi®)では、LANケーブルの代わりに電波を利用して、無線LAN(Wi-Fi®)機器と無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能になるという利点があります。その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を傍受されたり、不正侵入されたりするおそれがあります。

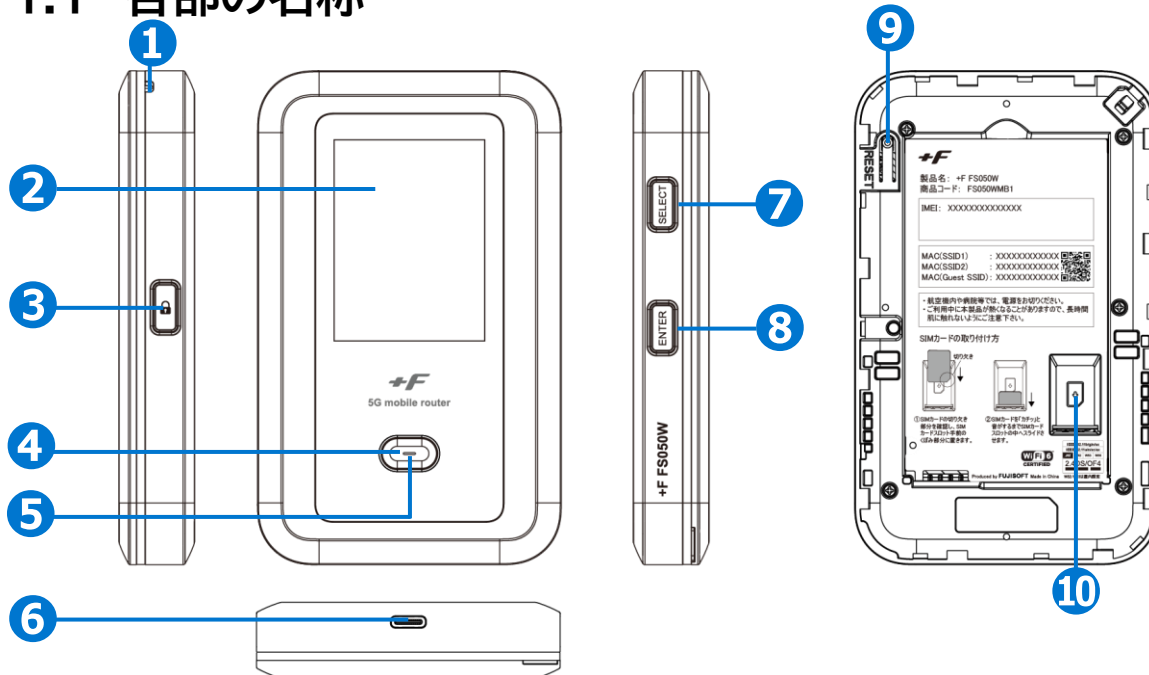
本製品は、お買い上げ状態では「WPA2-PSK/WPA3-SAE(AES)」が設定されています。安全性を考慮し、セキュリティプロトコルを変更せず、初期パスワードのみを変更し、本製品をお使いになることをお勧めします。

その他の注意

- ・ 本製品は、絶対に改造して使用しないでください。改造した機器を使用すると電波法に抵触します。本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証は本製品の本体内で確認できます。本製品のねじを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触するため、絶対に使用しないでください。
- ・ ご使用の接続機器と無線LAN(Wi-Fi[®])、またはUSBテザリングで接続されている場合、接続機器によっては、意図しないデータ通信料が発生する場合がありますためご注意ください。
使用しないときは、本製品の電源を切ってください。
- ・ 本製品用の最新ソフトウェアの確認、および、その他各種サービスを確認するため、当社サーバーへのデータ通信が発生することがあります。本データ通信料はお客様のご負担になります。
(データサイズ:約60KB~90KB/月)
- ・ 国際ローミングには対応していません。本製品は、日本国内のみで使用できます。
海外で使用すると罰せられる可能性があるため、海外では電源をお切りください。

1章 ご使用の前に

1.1 各部の名称



名称	はたらき										
① ストラップホール	ストラップを取り付けます。										
② ディスプレイ	各種状態を表示します。										
③ ロックボタン	1秒以上押し続けると、操作ロック/操作ロック解除を行うボタンです。										
④ 電源ボタン	<table border="1"> <thead> <tr> <th>機能</th> <th>操作</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電源ON</td> <td>電源OFF状態で「電源ボタン」長押し(1秒以上)</td> </tr> <tr> <td>電源OFF</td> <td>電源ON状態で「電源ボタン」長押し(3秒以上)</td> </tr> <tr> <td>完全電源OFF</td> <td>電源ON状態で「電源ボタン+ロックボタン」長押し(3秒以上)</td> </tr> <tr> <td>ホーム画面に戻る</td> <td>電源ON状態で「電源ボタン」短押し</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「完全電源OFF」は、「電源OFF」よりも起動時間が長くなりますが、電池を長持ちさせることができる機能です。</p>	機能	操作	電源ON	電源OFF状態で「電源ボタン」長押し(1秒以上)	電源OFF	電源ON状態で「電源ボタン」長押し(3秒以上)	完全電源OFF	電源ON状態で「電源ボタン+ロックボタン」長押し(3秒以上)	ホーム画面に戻る	電源ON状態で「電源ボタン」短押し
機能	操作										
電源ON	電源OFF状態で「電源ボタン」長押し(1秒以上)										
電源OFF	電源ON状態で「電源ボタン」長押し(3秒以上)										
完全電源OFF	電源ON状態で「電源ボタン+ロックボタン」長押し(3秒以上)										
ホーム画面に戻る	電源ON状態で「電源ボタン」短押し										
⑤ LED	<p>本製品の各種状態をLEDの点灯色で表します。</p> <p>※設定によってはLEDが点灯しない場合があります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>点灯色</th> <th>状態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>赤点滅</td> <td>SIM未挿入、PINロック、電池残量が残わずか、プロファイル設定誤り、圏外</td> </tr> <tr> <td>赤点灯</td> <td>充電中</td> </tr> <tr> <td>緑点灯</td> <td>5G/4G接続状態、満充電 ※ACアダプタ(市販品)接続時</td> </tr> <tr> <td>橙点灯</td> <td>ソフトウェアのアップデート中</td> </tr> </tbody> </table>	点灯色	状態	赤点滅	SIM未挿入、PINロック、電池残量が残わずか、プロファイル設定誤り、圏外	赤点灯	充電中	緑点灯	5G/4G接続状態、満充電 ※ACアダプタ(市販品)接続時	橙点灯	ソフトウェアのアップデート中
点灯色	状態										
赤点滅	SIM未挿入、PINロック、電池残量が残わずか、プロファイル設定誤り、圏外										
赤点灯	充電中										
緑点灯	5G/4G接続状態、満充電 ※ACアダプタ(市販品)接続時										
橙点灯	ソフトウェアのアップデート中										
⑥ USBコネクタ	付属のUSBケーブルを接続します。										
⑦ SELECTボタン	ディスプレイに表示される各項目を「選択」するボタンです。										
⑧ ENTERボタン	ディスプレイに表示される各項目を「決定」するボタンです。										
⑨ リセットボタン	<ul style="list-style-type: none"> 電源がONの状態ですと、再起動します。 電源がONの状態ですと7秒以上押し続けると設定がクリアされ、お買い上げ時の状態に戻ります。 										
⑩ nano SIMカード スロット	nano SIMカードを取り付けます。										

1.2 SIMカードの取り付け方／取り外し方

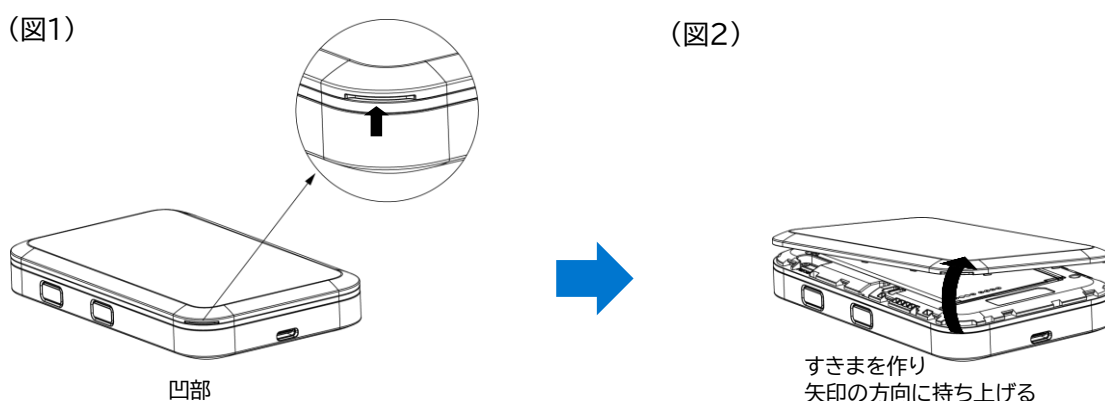
SIMカードは、電話番号などのお客様情報が記録されているICカードです。本製品を使用するためには、SIMカードを取り付ける必要があります。本製品に取り付けないと、データ通信などを利用できません。本製品はnano SIMカードに対応しています。

1.2.1 SIMカードの取り付け方

1. 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを3秒以上押し続けて電源を切ります。本製品にUSBケーブルが接続されているときは、取り外します。

2. 背面カバーを取り外します。(図1)(図2)

[背面カバーの取り外しまでの流れ]



- ・ 背面カバーを取り外す際は、必要以上に力を入れしないでください。背面カバーが破損するなど、けがや故障の原因になります。
- ・ 爪などを傷つけないようにご注意ください

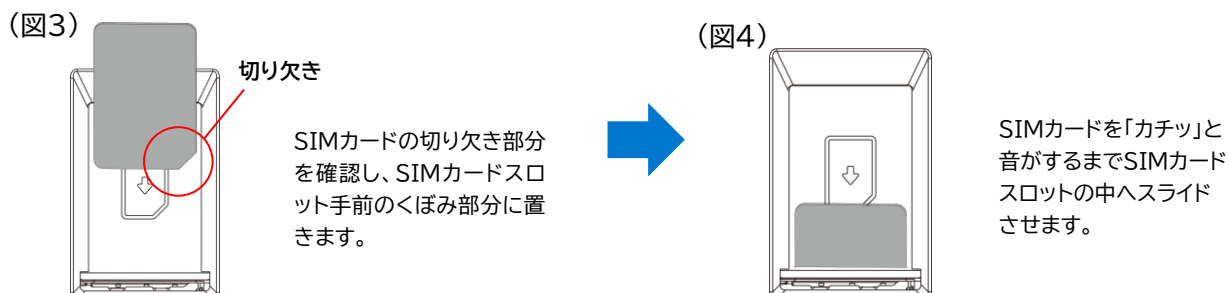
3. 電池パックを取り外します。

4. SIMカードの切り欠き部分を確認し、SIMカードスロット手前のくぼみ部分に置きます。(図3)

5. SIMカードを「カチッ」と音がするまでSIMカードスロットの中へスライドさせます(図4)

- ・ nano SIMカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないようにご注意ください。
- ・ nano SIMカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないようにご注意ください。
- ・ nano SIMカードを無理に取り付けたり、取り外したりすると故障の原因となります。
- ・ nano SIMカードを逆向きに挿入すると故障の原因となります。

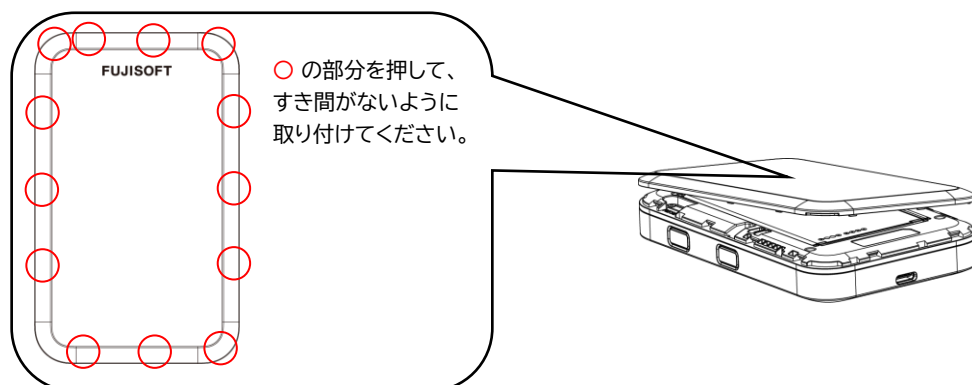
[SIMカードの取り付け方]



6. 電源パックを取り付けます。

7. 背面カバーを取り付けます。

背面カバーの向きを確認して本製品に合わせるように装着し、すき間がないように○の部分をしっかり押し込んでください。



1.2.2 SIMカードの取り外し方

1. 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを3秒以上押し続けて電源を切ります。本製品にUSBケーブルが接続されているときは、取り外します。

2. 背面カバーを取り外します。

3. 電池パックを取り外します。

4. nano SIMカードを「カチッ」と音がするまで軽く押し込むと、nano SIMカードが弾き出されます。

5. nano SIMカードを取り外します。

6. 電池パックを取り付けます。

7. 背面カバーを取り付けます。

メモ

- ・ nano SIMカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないようにご注意ください。
- ・ nano SIMカードを無理に取り付けたり、取り外したりすると故障の原因となります。
- ・ nano SIMカードを逆向きに挿入すると故障の原因となります。
- ・ nano SIMカードにシール等を張り付けた状態で取り付けると取り出せない原因となります。
- ・ nano SIMカードにはシール等を張り付けしないでください。
- ・ 本製品の電源がONの状態でもnano SIMカードを取り付けたり、取り外したりしないでください。故障の原因となります。
- ・ 電池パックを取り付ける際は、電池パックの金属端子を本製品の金属端子に合わせて取り付けてください。
- ・ 取り付ける向きを間違えると、故障の原因となります。

1.3 eSIMのアクティベーション/消去

1.3.1 eSIMのアクティベーション

eSIMとは物理的なSIMを使わなくても、通信事業者のモバイル通信プランをアクティベートすることができます。以下を参照してeSIMのアクティベーションを行ってください。

必要なもの

- ・ モバイルデータ通信が利用できるスマートフォン
- ・ スマートフォンアプリ「+F SmartApp」
- ・ 通信事業者から提供されるQRコード

- 1.** 本製品とスマートフォンを無線LAN(Wi-Fi®)接続します。
※接続方法は、「[2章 本製品との接続](#)」をご参照ください。
- 2.** 「+F SmartApp」を起動します。
- 3.** 「+F SmartApp」の画面から
「メニュー」>「eSIM設定」>「eSIMの追加」をタップします。
※[+F FS050W設定ツールのログインパスワードの入力](#)を求められる場合があります。
- 4.** 画面の案内にしたがってeSIMのアクティベーションを実施します。

メモ

- ・ パソコン等では初回のeSIMのアクティベーションは行えませんのでご注意ください。
2つ目以降は「[eSIMプロフィール設定](#)」からでもアクティベーションできます。
- ・ eSIMのアクティベーションは最大8件まで可能です。

1.3.2 eSIMの消去

eSIMの消去が必要になった場合は、以下を参照して行ってください。

必要なもの

- ・ モバイルデータ通信が利用できるスマートフォン
- ・ スマートフォンアプリ「+F SmartApp」

- 1.** 本製品とスマートフォンを無線LAN(Wi-Fi®)接続します。
※接続方法は、「[2章 本製品との接続](#)」をご参照ください。
- 2.** 「+F SmartApp」を起動します。
- 3.** 「+F SmartApp」の画面から
「メニュー」>「eSIM設定」> アクティベーションされたeSIMをタップ
「eSIMを消去」をタップすると消去ができます(確認は2回行われます)。
※[+F FS050W設定ツールのログインパスワードの入力](#)を求められる場合があります。
「有効」になっているeSIMを消去したい場合は、先に「eSIMを無効化」を行ってください。

メモ

- ・ 消去したeSIMはご利用できませんのでご注意ください。
- ・ 消去したeSIMを再度ご利用したい場合は、通信事業者にお問い合わせください。

1.4 電池パックの取り付け方/取り外し方

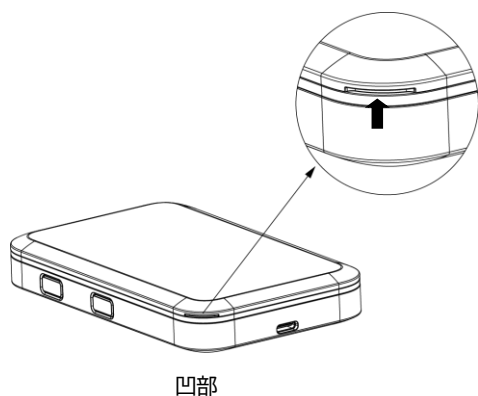
電池パックの取り付け/取り外し時は、必ず本製品の電源を切ってから行ってください。
(⇒ [2.1 本製品の電源をON/OFFにする](#))

1.4.1 電池パックの取り付け方

1. 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを3秒以上押して電源を切ります。本製品にUSBケーブルが接続されているときは、取り外します。
2. 背面カバーを取り外します。(図1)(図2)

[背面カバーの取り外しまでの流れ]

(図1)



(図2)

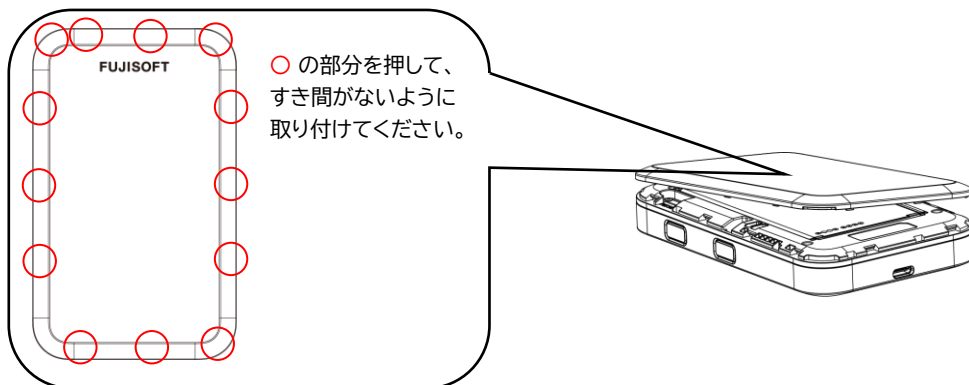


- ・ 背面カバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。
- ・ 背面カバーが破損するなどにしてけがや故障の原因になります。
- ・ 爪などを傷つけないようにご注意ください

3. 本製品の端子部と電池パックの端子を合わせ、上から下へスライドさせて取り付けてください。



- 4.** 背面カバーを取り付けます。
背面カバーの向きを確認して本製品に合わせるように装着し、すき間がないように○の部分をしっかり押しつけてください。



1.4.2 電池パックの取り外し方

- 1.** 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを3秒以上押して電源を切ります。本製品にUSBケーブルが接続されているときは、取り外します。
- 2.** 背面カバーを取り外します。
- 3.** 本製品のくぼみ部分に指先をかけ、電池パックを手前に持ち上げて取り外します。



1.5 本製品の充電

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは必ず充電してからお使いください。

1.5.1 ACアダプタ(市販品)で充電する

1. 本製品のUSBコネクタにUSBケーブルを接続します。
2. USBケーブルのもう一方のコネクタをACアダプタ(市販品)に接続します。
3. ACアダプタ(市販品)のプラグを家庭用コンセントに差し込みます。

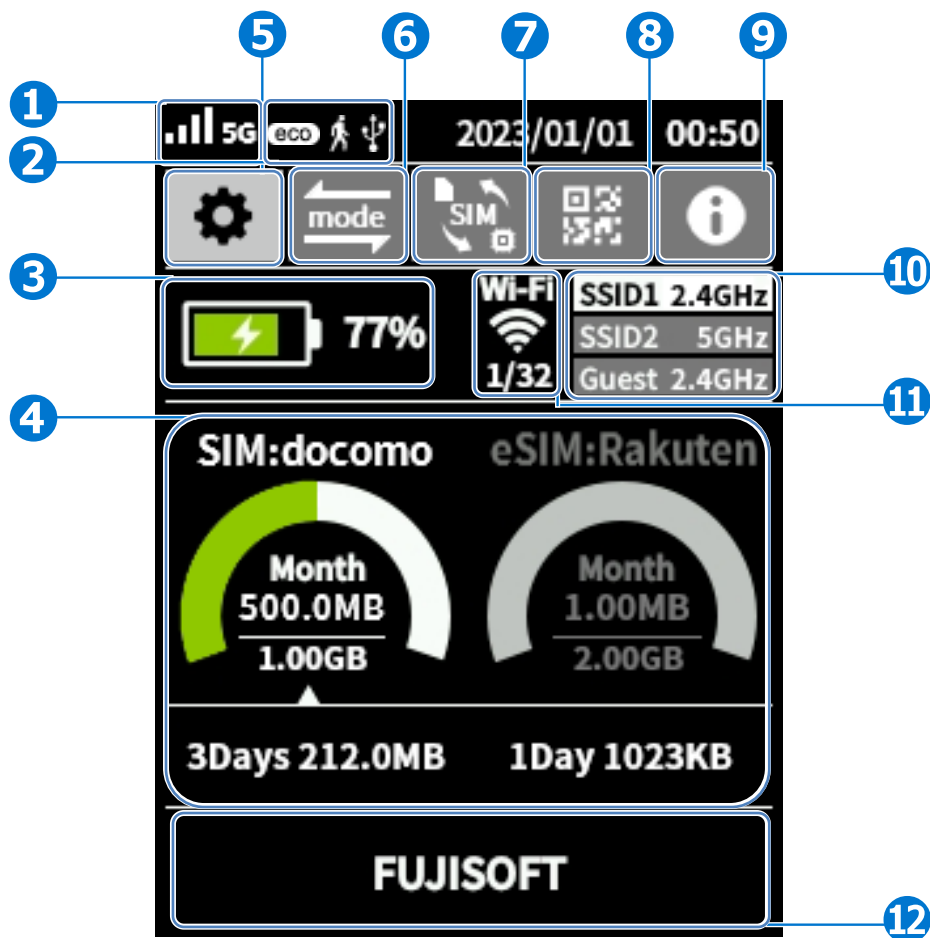
メモ

- ・ 充電はACアダプタ(市販品)と同梱品のUSBケーブルをご使用ください。
- ・ 充電完了までの時間は、周囲の温度や電池パックの使用期間によって異なります。ディスプレイの電池残量が100%になると満充電となります。
- ・ 常に充電状態で本製品を使用する方は「バッテリー保護設定」を「有効」(初期値「無効」)にすることで電池パックの劣化が早まることを防止できます。設定が「有効」な場合、電池残量70%で充電を停止します。詳細は取扱説明書「3.6.3 電源設定」をご参照ください。
- ・ 充電は必ず周囲温度0℃～35℃の範囲で行ってください。
- ・ 電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短い場合などは、ご使用をおやめください。
- ・ 使用条件によっては、電池パックが膨れる場合があります。これはリチウムイオンポリマー電池の特性で、安全上の問題はありませんが、ご使用をおやめください。
- ・ 本製品の電源が切れている状態でACアダプタ(市販品)を接続すると、自動的に電源が入り、データ通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。また電池残量が少ない場合は、充電状態の画面を表示します。
- ・ 電源が切れた状態で充電をしたい場合、ACアダプタ(市販品)を接続後、電源ボタンを3秒以上押して電源をお切りください。
- ・ 電池パックの負荷を軽減させるために、購入後に初めてご使用される場合は充電してからご使用してください。
- ・ 長期間の保管時は、本体から電池パックを抜いてください。本体に電池パックをセットしたまま保管すると、電源オフにした状態でも電池残量が減少していき、完全に放電された状態(電池残量が0%の状態)になる可能性があります。
- ・ 長期間の保管時は、6か月おきに電池残量を確認してください。本体から電池パックを抜いて保管しても、電池残量は少しずつ減少していきます。完全に放電された状態(電池残量が0%の状態)を防止するために電池残量が30%未満と少ない場合は、40%まで充電してから保管してください。

1.6 ディスプレイの表示

ディスプレイ上で端末の状態を確認できます。「SELECT」ボタンでカーソルを移動し、「ENTER」ボタンでメニューを選択すると各画面に切り替わります。

■ホーム画面



名称	表示	はたらき
① 受信レベルの状態、 接続ネットワーク		ネットワークの受信レベルを4段階で表示します。
		ネットワークの圏外有的时候に表示します。
		接続しているネットワークが「5G」のときに表示します。
		接続しているネットワークが「4G」のときに表示します。
② モード、 USBテザリング		「省電力設定」が「エコ」のときに表示します。 (モバイルモード設定時)
		「モバイルモード」に設定しているときに表示します。
		「据え置きモード」に設定しているときに表示します。
		「カー・モード」に設定しているときに表示します。
		USBテザリングにて「接続中」のときに表示します。

名称	表示	はたらき
③ 電池状態		電池残量を表示します。
		充電中のときに表示します。
		バッテリー保護設定が「有効」なときに表示します。
		バッテリー給電設定が「有効」で、接続機器に給電しているときに表示します。
④ データ通信量		SIMカードとeSIMの通信で使用したデータ通信量を表示します。
⑤ 設定メニュー		設定メニューを表示します。
⑥ モード切替		ご利用シーンに合わせてモードを選択することにより、最適な設定に一括変更できます。
⑦ SIMカード/eSIMの切替		SIMカード/eSIMを切替できます。
⑧ QRコード表示		無線LAN(Wi-Fi®)の接続ができるQRコードを表示します。
⑨ 端末情報		端末情報と技術適合証明書を表示します。
⑩ 各SSIDの状態		各SSIDごとの無線LAN(Wi-Fi®)の周波数と接続可能なSSIDを表示します。
⑪ 接続ユーザー数、無線LAN(Wi-Fi®)の状態		無線LAN(Wi-Fi®)に接続されているユーザー数を表示します。
		省電力設定が「エコ」のときに表示します。
		すべてのSSIDの「状態」が「無効」のときに表示します。
⑫ メッセージ表示		接続できない場合など、メッセージを表示します。

1.7 初期セットアップの流れ

はじめてお使いになる場合は下記手順にて本製品をセットアップしてください。

1.7.1 SIMカードをご利用の場合

- 1.** SIMカードを取り付けます。
詳細は「[1.2.1 SIMカードの取り付け方](#)」をご参照ください。
- 2.** 電池パックを取り付けます。
詳細は「[1.4.1 電池パックの取り付け方](#)」をご参照ください。
- 3.** 本製品を充電します。
詳細は「[1.5 本製品の充電](#)」をご参照ください。
- 4.** 本製品の電源をONにします。
本製品が電源OFFの状態、電源ボタンを1秒以上押し続けると、電源がONになります。
電源がONになると、本体ディスプレイが点灯します。
詳細は「[2.1 本製品の電源ON/OFFをする](#)」をご参照ください。
- 5.** 接続先の端末にて、接続設定をします。
詳細は「[2.2 本製品のパスワードを使用して接続する](#)」をご参照ください。
接続できない場合は、「[3.3.2 SIMカード/eSIMのプロファイル](#)」を参照し、プロファイル設定を確認してください。

1.7.2 eSIMをご利用の場合

- 1.** 電池パックを取り付けます。
詳細は「[1.4.1 電池パックの取り付け方](#)」をご参照ください。
- 2.** 本製品を充電します。
詳細は「[1.5 本製品の充電](#)」をご参照ください。
- 3.** 本製品の電源をONにします。
本製品が電源OFFの状態、電源ボタンを1秒以上押し続けると、電源がONになります。
電源がONになると、本体ディスプレイが点灯します。
詳細は「[2.1 本製品の電源ON/OFFをする](#)」をご参照ください。
- 4.** 「[1.3 eSIMのアクティベーション](#)」をご参照ください。

2章 本製品との接続

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)接続とUSBケーブル接続の手順について説明します。

2.1 本製品の電源ON/OFFをする




- 1.** 本製品が電源OFFの状態、電源ボタンを1秒以上押し続けます。電源がONになり、本体ディスプレイが点灯します。
- 2.** 本製品が電源ONの状態、電源ボタンを3秒以上押し続けます。電源がOFFになり、一定時間後に本体ディスプレイが消灯します。
「完全電源OFF」にするには、電源ボタン+ロックボタンを3秒以上押し続けます。
「完全電源OFF」は、電源OFFよりも起動時間が長くなりますが、電源OFFよりも電池を長持ちさせることができます。

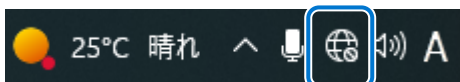
メモ

- ・ 連続通信時間は、電波を正常に受信できる状態で使用できる時間の目安です。使用環境や本製品の設定状況、電波状況などにより変動します。また、充電と放電を繰り返すことで、徐々に短くなります。
- ・ 初回起動時は「言語選択」「アップデート更新のチェック」「バッテリー保護設定」の設定ウィザード画面が表示されます。


2.2 本製品のパスワードを使用して接続する

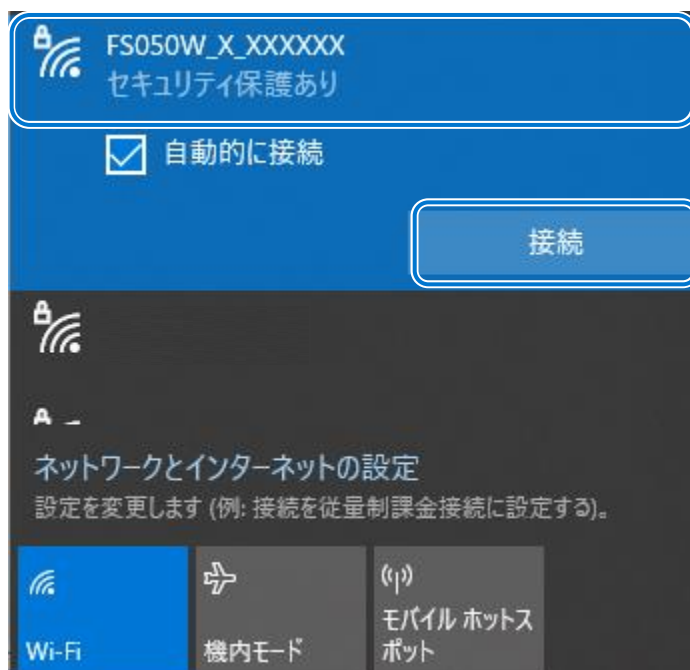
本製品に設定されている各SSIDの「パスワード」を使用して接続する方法です。Windows 10のOS標準接続機能を例にして説明します。

1. 本製品の電源ボタンを1秒以上押し続けて電源をONにします。
2. パソコンの無線LAN(Wi-Fi®)機能をONにします。パソコンの無線LAN(Wi-Fi®)機能をONにする方法は機種ごとに異なるため、ご使用のパソコンの取扱説明書などをご確認ください。
3. デスクトップ画面の右下のタスクバーの[  ]を選択します。




4. 本製品のSSID(FS050W_X_XXXXXX)をリストから選択し、「接続」をクリックします。

- ・ 本製品のSSIDの初期値は本製品ディスプレイ上部の「  」→「無線LAN(Wi-Fi)」→「無線LAN(Wi-Fi)接続情報」から確認できます。

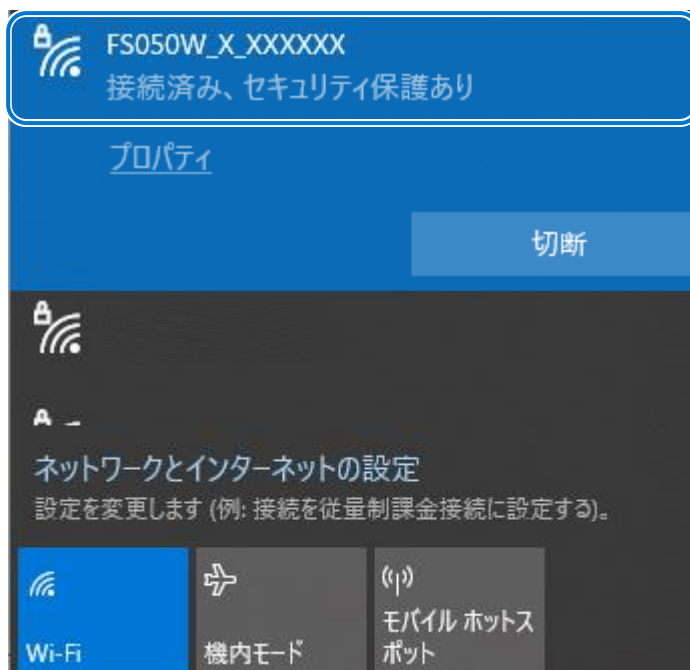


5. パスワードを入力し、「次へ」をクリックします

- 本製品のパスワードの初期値は本製品ディスプレイ上部の「」→「無線LAN(Wi-Fi)」→「無線LAN(Wi-Fi)接続情報」から確認できます。



- ## 6. 「接続済み、セキュリティ保護あり」と表示されていれば、接続完了です。
- 本製品の[ディスプレイ表示](#)から「接続ユーザー数」を確認し、正しく接続されていることを確認してください。



2.3 本製品とUSBケーブルで接続する

本製品は、付属のUSBケーブルをパソコンに接続することで、USBテザリング機能によりインターネットに接続できます。

1. 本製品の電源がONの状態ですべてUSBケーブルを、本製品のUSBコネクタに水平に差し込みます。
2. USBケーブルのもう一方のUSBコネクタを、パソコンのUSBコネクタ端子に接続します。
パソコンが本製品を認識します。本製品を認識するまで時間がかかることがあります。

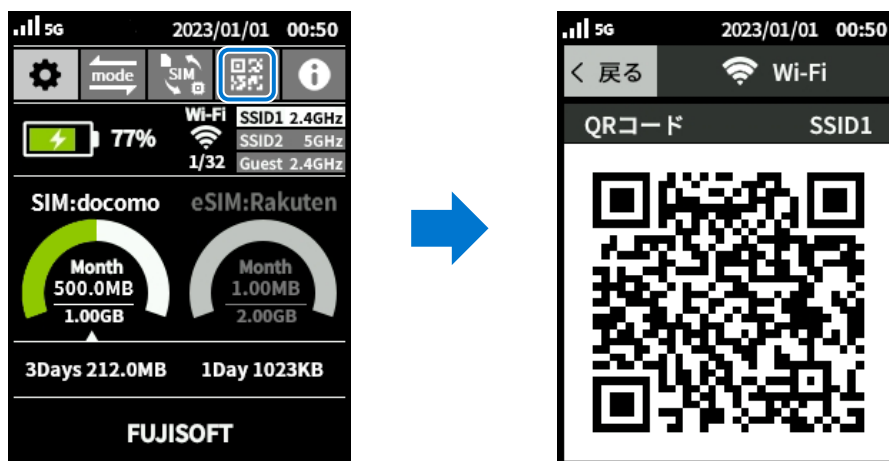
メモ

- ・ 本製品をパソコンに取り付けた状態でパソコンのスタンバイ、休止状態を行うと、正常に動作しない場合があります。
スタンバイ、休止状態にする際は、必ず本製品を取り外してください。
- ・ 本製品をパソコンに取り付けた状態でパソコンの再起動、電源を入れたりすると、正常に動作しない場合があります。
再起動、電源を入れる場合は、必ず本製品を取り外してください。
- ・ 工場出荷時は「USBテザリング」が「有効」に設定されているため、パソコンに接続すると自動的にインターネットに接続されます。データ通信料が発生する場合がありますため、ご注意ください。
- ・ USBケーブル接続で通信を行わない場合は、「USBテザリング」を「無効」に設定してください。
⇒「[3.4.11 USBテザリング](#)」をご参照ください。

2.4 QRコードを使用して接続する

本製品のディスプレイに表示されるQRコードを使用して、接続する方法です。
QRコードをスマートフォンなどの接続機器から読み込ませると、簡単にSSID1/SSID2/Guest無線LAN(Wi-Fi)の接続ができます。
本機能は、「+F SmartApp」の専用アプリが必要になります。

1. 本製品のディスプレイからQRコード画面を表示します。



2. 「+F SmartApp」の画面から「ルーター」>「QRコード」をタップしカメラを起動します。
3. 本製品のディスプレイに表示されているQRコードを読み取ります。

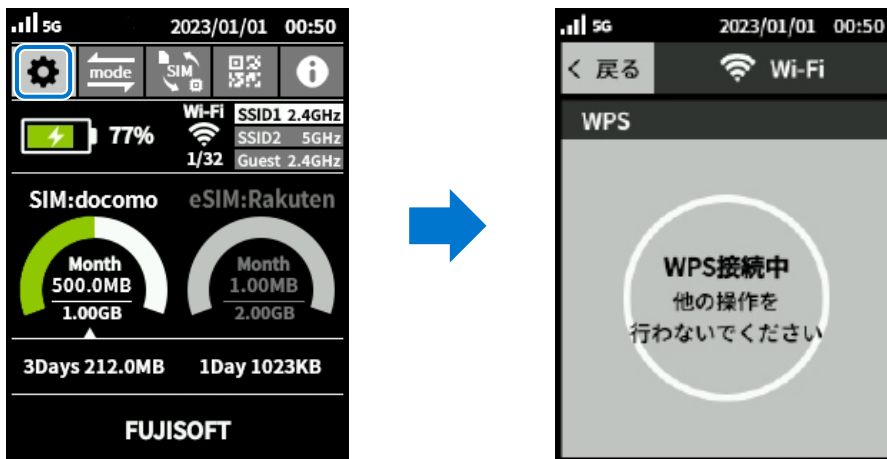
メモ

- ・ QRコードの読み取りはスマートフォンの標準カメラアプリもしくは「+F SmartApp」から行ってください。

2.5 WPSで接続する

WPS (Wi-Fi Protected Setup)は、本製品との接続を容易にする機能です。
WPSは無線LAN(Wi-Fi®)のセキュリティプロトコルがWPA、またはWPA2の場合のみ有効です。

1. スマートフォンなどの接続機器からWPS接続の準備をします。
接続機器によって操作方法が異なります。
お使いの接続機器の取扱説明書をご覧ください。
2. 本製品のディスプレイからWPS画面を表示します。



3. 本製品のディスプレイに「WPS接続成功」と表示されたら、接続完了です。

メモ

- ・ スマートフォンなどの接続機器がWPS接続に対応していない場合は、ご利用できません。
- ・ WPS接続中は120秒間操作を行わないでください。
120秒間経過してもWPS接続できなかった場合は、タイムアウトします。

3章 各種設定

3.1 +F FS050W設定ツールにアクセスする

本製品と無線LAN(Wi-Fi®)接続した機器のWebブラウザで、本製品の各種設定ができます。

3.1.1 設定ツールのアクセス方法

本製品の設定ツールにアクセスする方法です。

本製品と接続した状態でスマートフォンまたはパソコンのWebブラウザから下記URLをご入力ください。

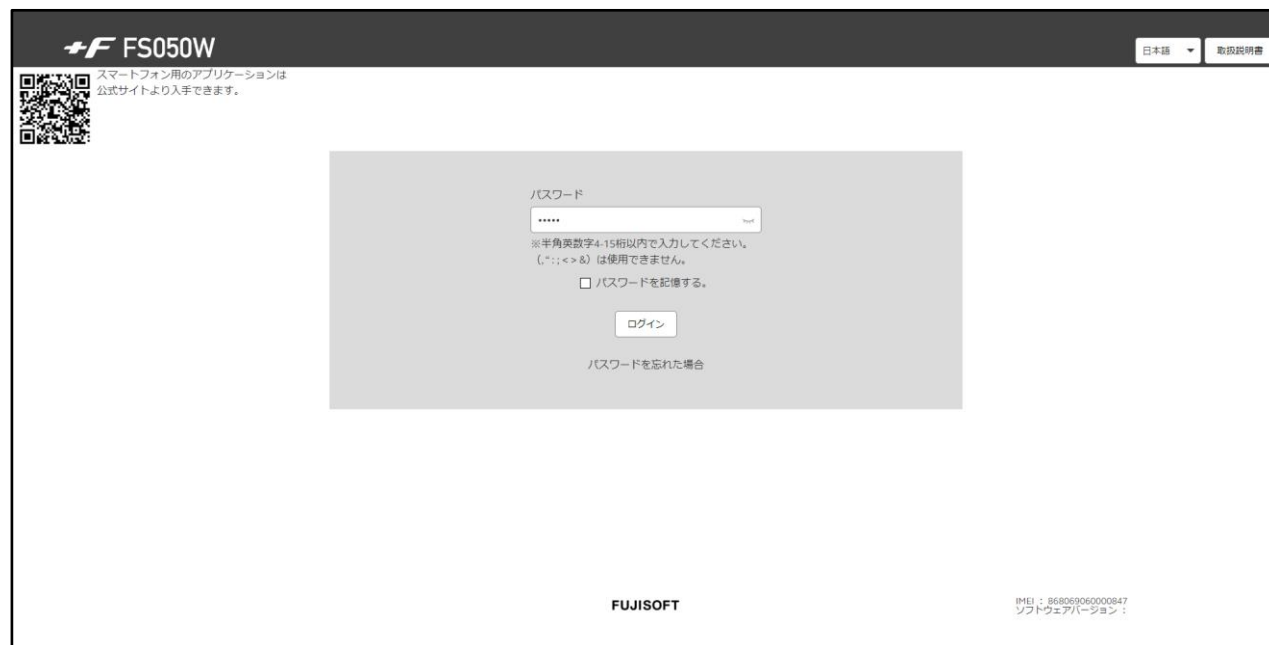
http://192.168.100.1/   

メモ

- ・ 設定ツールにアクセスするIPアドレスは、お買い上げ時、「192.168.100.1」に設定されています。
- ・ Guest無線LAN(Wi-Fi®)では設定ツールにアクセスできませんので、ご注意ください。

3.1.2 設定ツールの起動とログイン

本製品と無線LAN(Wi-Fi®)接続した機器のWebブラウザで、本製品の各種設定ができます。



1. 設定ツールにアクセスします。
「[3.1.1 設定ツールのアクセス方法](#)」をご参照ください。

2. パスワード欄にパスワードを入力します。

- ・ ログインパスワードは、お買い上げ時、「admin」に設定されています。
セキュリティ保護のため、変更することをお勧めします。

3. 「ログイン」をクリックします。

- ・ 初回ログイン時は、「ログインパスワードの変更」「SIMカード/eSIMのプロファイル」「無線LAN(Wi-Fi®)設定」の設定ウィザード画面が表示されます

3.1.3 設定ツールの画面



① 現在のモードを表示しています。

※モードについては「[3.2.4 モード切替](#)」をご参照ください。

② 言語: +F FS050W設定ツールの表示言語を選択できます。

③ 取扱説明書: 本書を設定ツールからダウンロードします。

④ ログアウト: +F FS050W設定ツールからログアウトします。

⑤ 現在の設定画面までのメニュー階層を表示しています。

⑥ 設定機能の項目一覧を表示しています。

3.2 端末情報の確認、モードの切替をする

3.2.1 基本情報

画面ナビゲーション **ホーム > 基本情報**

SIMカード/eSIM情報、データ通信量、接続台数の確認ができます。



表示項目		説明
接続情報	SIMカード/eSIM	ご利用中のSIMカード/eSIMを表示します。
	事業者名	接続中の事業者名を表示します。
	電話番号	SIMカード/eSIMに登録されている電話番号を表示します。
データ通信量	累計	データ通信量の累計を表示します。
	1ヶ月	ご利用月の1日～月末のデータ通信量を表示します。
	3日間	当日を含む直近3日間のデータ通信量を表示します。
	1日	当日のデータ通信量を表示します。
無線LAN(Wi-Fi®)接続情報	接続ユーザー数	本製品に接続されている機器数を表示します。

3.2.2 詳細情報

画面ナビ

ホーム > 詳細情報

詳細な、SIMカード/eSIM情報、データ通信量、接続ユーザー数の確認ができます。

The screenshot shows the web interface for the FS050W mobile router. The main content area is titled 'ホーム > 詳細情報' (Home > Detailed Information). It is divided into several sections:

- 接続情報 (Connection Information):** A table showing SIM card/eSIM details:

SIMカード/eSIM	SIMカード
事業者名	au
通信状態	未接続
ネットワーク	4G
接続時間	0分
IPアドレス(DHCP)	192.168.100.1
プライマリDNSアドレス	-
セカンダリDNSアドレス	-
WAN IPv6アドレス	-
IPv6プライマリDNSアドレス	-
IPv6セカンダリDNSアドレス	-
電話番号	0000000000000000
WAN IPアドレス	-
- データ通信量 (Data Usage):** A table showing usage for 1 month, 3 days, and 1 day, all currently at 0 B. A 'データ通信量リセット' (Reset Data Usage) button is present.
- 無線LAN(Wi-Fi)情報 (Wireless LAN (Wi-Fi) Information):** A table listing SSIDs, passwords, security protocols, and frequencies:

無線LAN(Wi-Fi)	SSID	パスワード	セキュリティプロトコル	周波数	状態
SSID1	FS050W_1_789401	password_1	WPA2-PSK/WPA3-SAE(AES)	2.4GHz	有効
SSID2	FS050W_2_789401	password_2	WPA2-PSK/WPA3-SAE(AES)	5GHz	無効
Guest	FS050W_G_789401	password_G	WPA2-PSK/WPA3-SAE(AES)	2.4GHz	無効
- 接続機器一覧 (Connected Device List):** A table showing one connected device:

No	接続機器名	MACアドレス	IPアドレス	接続形態
1	DESKTOP-*	08:00:27:00:00:00	192.168.100.35	USB

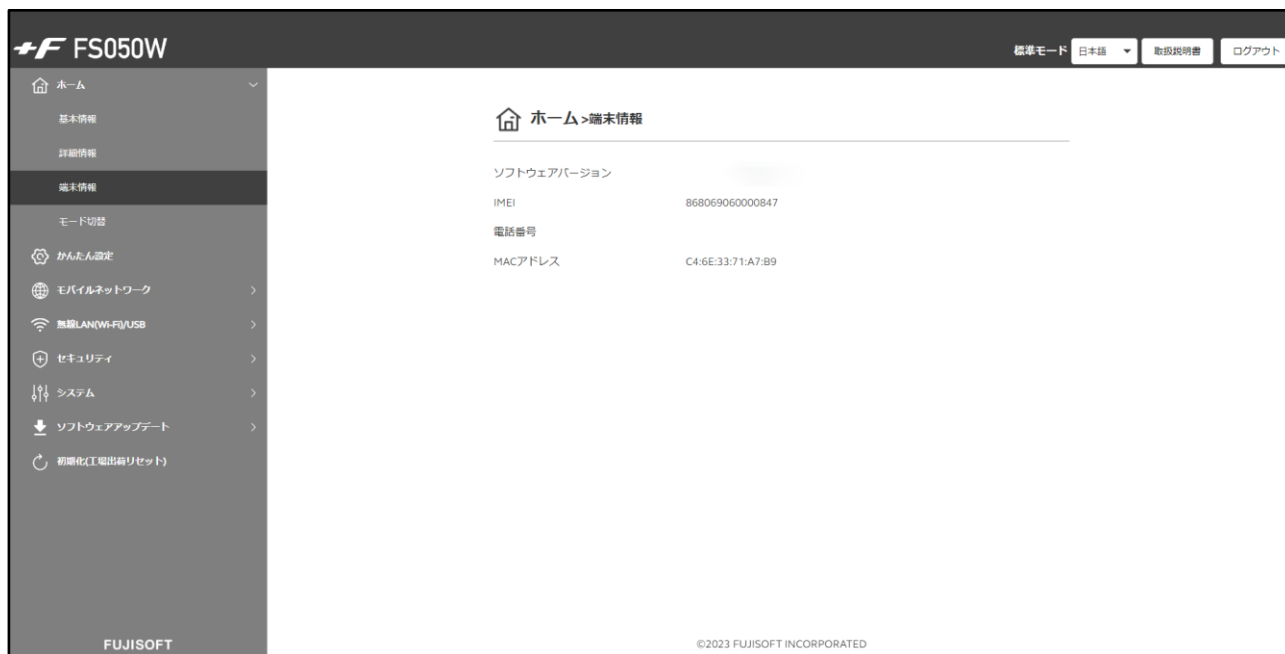
表示項目	説明	
接続情報	SIMカード/eSIM	ご利用中のSIMカード/eSIMを表示します。
	事業者名	接続中の事業者名を表示します。
	通信状態	インターネットの通信状態、接続/未接続を表示します。
	ネットワーク	5G/4Gを表示します。
	接続時間	電源をONにしてからネットワーク接続累積時間を表示します。
	IPアドレス(DHCP)	本製品のプライベートIPアドレスを表示します。
	プライマリDNSアドレス	ネットワークから割り当てられたDNSアドレスを表示します。 ※手動で設定した場合は、設定した値を表示します。
	セカンダリDNSアドレス	ネットワークから割り当てられたDNSアドレスを表示します。 ※手動で設定した場合は、設定した値を表示します。
	WAN IPv6アドレス	ネットワークから割り当てられたIPアドレスを表示します。
	IPv6プライマリDNSアドレス	ネットワークから割り当てられたDNSアドレスを表示します。
	IPv6セカンダリDNSアドレス	ネットワークから割り当てられたDNSアドレスを表示します。
	電話番号	SIMカード/eSIMに登録されている電話番号を表示します。
	WAN IPアドレス	ネットワークから割り当てられたIPアドレスを表示します。

表示項目		説明
データ通信量	データ通信量リセット	「累計、1ヶ月、3日間、1日」のデータ通信量と「接続時間」がリセットされます。
	累計	データ通信量の累計を表示します。
	1ヶ月	ご利用月の1日～月末のデータ通信量を表示します。
	3日間	当日を含む直近3日間のデータ通信量を表示します。
	1日	当日のデータ通信量を表示します。
無線LAN (Wi-Fi®)接続 情報	SSID	SSIDを表示します。
	パスワード	パスワードを表示します。
	セキュリティプロトコル	セキュリティプロトコルを表示します。
	周波数	周波数を表示します。
	状態	無線LAN(Wi-Fi®)の有効/無効を表示します。
接続機器一覧	接続機器名	本製品に接続されている機器名を表示します。
	MACアドレス	本製品に接続されているMACアドレスを表示します。
	IPアドレス	接続されている機器に割り当てられているIPアドレスを表示します。
	接続形態	接続されている機器の接続形態(Wi-Fi/USB)を表示します。

3.2.3 端末情報


画面ナビ [ホーム > 端末情報](#)

ソフトウェアバージョン、IMEI、電話番号、MAC アドレスが確認できます。



表示項目	説明
ソフトウェアバージョン	本製品のソフトウェアバージョンを表示します。
IMEI	本製品のIMEIを表示します。
電話番号	SIMカード/eSIMに登録されている電話番号を表示します。
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。
EID	eSIMの識別番号を表示します。 ※eSIMをアクティベーションすると表示します。

3.2.4 モード切替

画面ナビ  ホーム > モード切替

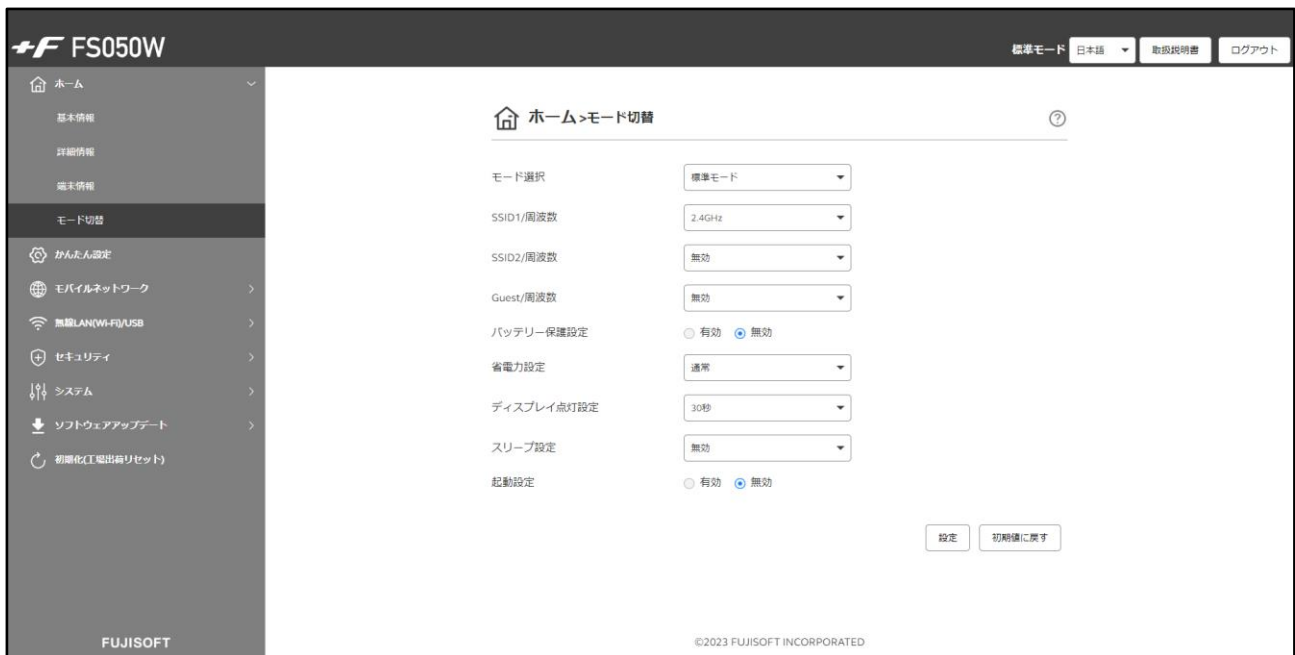
ご利用シーンに合わせてモードを選択することにより、最適な設定に一括変更できます。

■ モードの種類について

- 標準モード : 汎用的なシーンでご利用できるモードです。
- モバイルモード : 持ち運びに適した、長時間での外出の利用シーンを想定しているモードです。2.4GHz帯で接続し、電池を長持ちさせることができます。
- 据え置きモード : おうちでのご利用シーンを想定しているモードです。屋内用の5GHz帯(W52)で接続し、電池の劣化を防止、通信速度を速めることができます。
- カー・モード : 車内でのご利用シーンを想定しているモードです。
屋外用の5GHz帯(W56)で接続し、車のエンジン起動/停止と同時に本製品がON/OFFになります。
※車でご利用する際は、必ず電池パックを取り外してご利用ください。
本製品は、電池パックを取り外して電源ケーブルで給電しながら使用可能です。

それぞれのモードに設定される項目は以下になります。

	標準モード	モバイルモード	据え置きモード	カー・モード
SSID1 周波数	2.4GHz	2.4GHz	2.4GHz	2.4GHz
SSID2 周波数	無効	無効	5GHz	5GHz
Guest 周波数	無効	無効	無効	無効
周波数の詳細設定	—	—	5GHz (W52)	5GHz (W56)
バッテリー保護設定	無効	無効	有効	有効
省電力設定	通常	エコ	通常	通常
ディスプレイ点灯設定	30 秒	15 秒	30 秒	常時
スリープ設定	無効	30 分	無効	無効
起動設定	無効	無効	無効	有効



表示項目	説明	設定値	初期値
モード切替	ご利用シーンに合わせて動作モードを選択することができます。動作モードによって設定される機能は以下になります。	標準モード	標準モード
		モバイルモード	
		据え置きモード	
		カー・モード	
SSID1/ 周波数	SSID1の周波数を設定します。	2.4GHz	2.4GHz 標準モード時
		5GHz	
SSID2/ 周波数	SSID1の周波数を設定します。	2.4GHz	無効 標準モード時
		5GHz	
Guest/ 周波数	Guestの周波数を設定します。	2.4GHz	無効 標準モード時
周波数の 詳細設定	SSID1/SSID2/周波数で「5GHz」を選択したとき、W52/W53/W56の設定をします。	5GHz(W52) 屋内で利用できる周波数帯 です。	無効 標準モード時
		5GHz(W53) 屋内で利用できる周波数帯 です。	
		5GHz(W56) 屋外で利用できる周波数帯 です。	
バッテリー 保護設定	電池パックへの充電設定を行います。本設定が有効の場合、70%以上充電されません。また、60%以下にならないと充電が開始されません。	有効	無効 標準モード時
		無効	

表示項目	説明	設定値	初期値
省電力設定	無線LAN(Wi-Fi®)の消費電力を制限することができます。この制限により無線LAN(Wi-Fi®)の接続できる範囲が狭くなります。	通常	通常 標準モード時
		エコ	
ディスプレイ点灯設定	ディスプレイの点灯時間設定をします。	15秒	30秒 標準モード時
		30秒	
		60秒	
		90秒	
		常時	
スリープ設定	設定値の時間、データ転送されない状態が続くと本製品がスリープ状態になります。スリープ状態になると、5G/4G、無線LAN(Wi-Fi®)の電波が停止します。電源ボタンを押すと、スリープ状態から復帰できます。	5分	無効 標準モード時
		10分	
		30分	
		60分	
		無効	
起動設定	本設定を有効にすると、電源OFF状態で充電を開始すると、本製品が自動起動します。	有効	無効 標準モード時
		無効	

メモ

- ・ バッテリー保護設定を有効にすると70%で充電が停止することで電池パックの劣化を早まることを防止できます。
- ・ 省電力設定を「エコ」にした場合、電池残量が20%以下になると「5G」は無効になります。
- ・ 項目の設定変更を行うと、各モードの設定値を変更することができます。「モード切替」以外で変更した場合は、モードの設定値に保存されません。

3.2.5 初期セットアップをする


画面ナビ **かんたん設定**

初期セットアップに必要な「プロファイル設定」「無線LAN(Wi-Fi®)設定」をまとめて行います。設定した内容は、各設定項目で変更ができます。



1. 「プロファイル設定」でSIMカード接続情報を入力し、「次へ」をクリックします。
2. 「無線LAN(Wi-Fi®)設定」の設定項目を入力し、「次へ」をクリックします。
変更がない場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。
3. 設定内容を確認し、「適用」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
プロファイル設定	「プロファイルの新規作成」を選択した場合は、事業者から指定された情報を入力します。「プロファイルの自動設定」を選択した場合は、製品に搭載されたプロファイルを使用して自動的に接続操作を行います。	「プロファイルの新規作成」 「プロファイルの自動設定」	「プロファイルの自動設定」
プロファイル名	任意のプロファイル名を入力します。	半角英数字記号 (, " 除く) 最大64文字	—
APN	事業者から指定されたAPNを入力します。	半角英数字記号(「.」,「-」) 最大62文字	—
ユーザー名	事業者から指定されたユーザー名を入力します。	半角英数字記号 最大64文字	—
パスワード	事業者から指定されたパスワードを入力します。	半角英数字記号 最大64文字	—

設定項目	説明	設定値	初期値
認証方式	事業者から指定された認証方式を設定します。	CHAP	CHAP
		PAP	
接続方式	事業者から指定された接続方式を設定します。	IPv4/v6	IPv4/v6
		IPv4	
		IPv6	
無線LAN設定	無線LAN(Wi-Fi®)の有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効	
SSID1	無線LAN(Wi-Fi®)SSIDを設定します。 ※ SSIDは本製品ディスプレイ上部の「  」→「無線LAN(Wi-Fi)」→「無線LAN接続情報」からも確認できます。	半角英数字記号(「.」,「-」) 最大32文字	※SSIDは製品ごとに設定されています。
周波数	無線LAN(Wi-Fi®)の周波数を設定します。	2.4GHz	2.4GHz
		5GHz	
セキュリティプロトコル	無線LAN(Wi-Fi®)のセキュリティを設定します。	WPA2-PSK(AES)	WPA2-PSK/ WPA3-SAE (AES)
		WPA/WPA2-PSK (AES+TKIP)	
		WPA3-SAE(AES)	
		WPA2-PSK/ WPA3-SAE(AES)	
最大接続ユーザー数	無線LAN(Wi-Fi®)の接続ユーザー数を設定します。	1 ~ 32	32

3.3 モバイルネットワークに関する設定をする

3.3.1 SIMカード/eSIMの選択

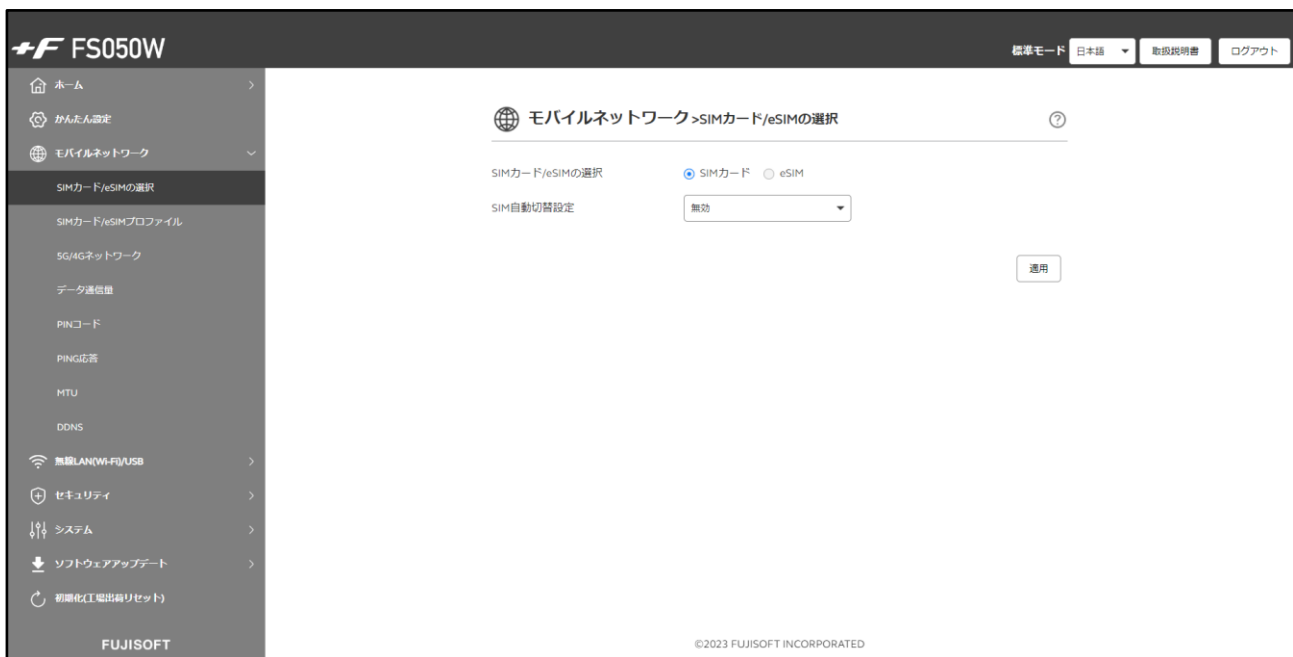
画面ナビ

モバイルネットワーク設定 > SIMカード/eSIMの選択

SIMカードとeSIMの選択を行います。

また、SIMカード/eSIMの「通信状態」、「データ通信量・曜日・時間」、「優先切替」で自動的に切り替える設定を行います。

※「SIM自動切替設定」を適用時、ディスプレイから手動でSIM/eSIMの切替を行った場合、「SIM自動切替設定」は自動的に「無効」になります。



表示項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/eSIMの選択	SIMカード/eSIMの選択をします。	SIMカード	SIMカード
		eSIM	
SIM自動切替設定	SIMカード/eSIMの自動切替設定を選択します。	無効	無効
		通信状態	
		データ通信量・曜日・時間	
		優先切替	

■ SIM自動切替設定の種類について

- 通信状態 : 圏外・障害(※)が設定した時間継続した場合、自動的にSIMカード/eSIMを切り替えます。
※圏外・障害チェック用サーバーアドレスからPing応答がない状態
- データ通信量・曜日・時間 : データ通信量、曜日・時間で自動的にSIMカード/eSIMを切り替えます。
- 優先切替 : 優先的に利用したいSIMカード/eSIMを設定し、通信状態に応じて自動的にSIMカード/eSIMを切り替えます。

メモ

- ・ eSIMがアクティベーションされていない場合は、「SIM自動切替設定」を設定しても、eSIMには切り替わりません。
- ・ SIM自動切替設定: 通信状態
圏外・障害(※1)を検知した時に、SIMを切り替える機能です。
設定によってはSIMカードとeSIMの切り替えを継続させることが可能です。
- ・ SIM自動切替設定: 優先切替
優先設定したSIMカードまたはeSIMをメインで利用するための機能です。
優先設定していないSIMまたはeSIMが一定時間無通信(※2)の場合、優先設定したSIMに切り替えます。
優先設定したSIMまたはeSIMが圏外・障害(※1)を検知した時に、優先設定していないSIMに切り替えることも可能です。
※1 圏外・障害時間は設定が可能です。
※2 プライマリSIM切替タイマー(無通信が継続している時間)は設定が可能です。

■ 通信状態でSIM/eSIMの自動切替をする

設定した時間、圏外・障害(圏外・障害チェック用サーバーアドレスからPing応答がない状態)だった場合、自動的にSIMカード/eSIMを切り替えます。



1. 「SIM自動切替設定」から「通信状態」を選択します。
2. SIMカードまたはeSIMの圏外・障害時間を設定します。
3. 「適用」をクリックします。

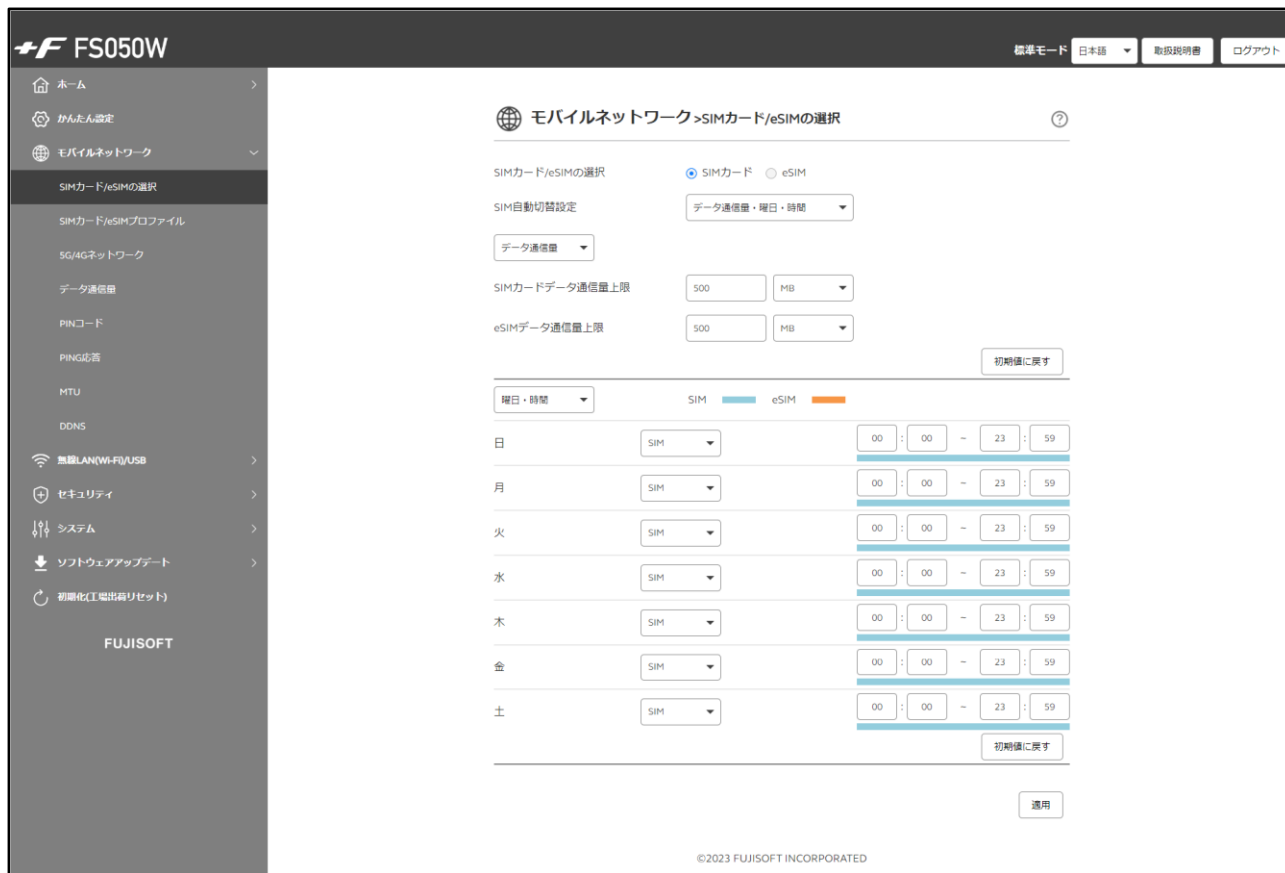
表示項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/eSIMの選択	SIMカード/eSIMの選択をします。	SIMカード	SIMカード
		eSIM	
SIM自動切替設定	SIMカード/eSIMの自動切替設定を選択します。	無効	無効
		通信状態	
		データ通信量・曜日・時間	
		優先切替	
SIMカード圏外・障害時間	SIMカードが連続的に圏外・障害になった場合、eSIMに切り替える判断時間を設定します。	1分 ~ 60分	5分
eSIM圏外・障害時間	eSIMが連続的に圏外・障害になった場合、SIMカードに切り替える判断時間を設定します。	1分 ~ 60分	5分
圏外・障害チェック用サーバーアドレス	SIMカード/eSIMが圏外・障害を判断するためのPing送信先サーバーアドレスを設定します。 サーバーアドレスを入力後、「サーバーアドレス確認」をクリックすると「疎通OK」または「疎通NG」の結果が表示されます。	0 ~ 255の4組または0000 ~ ffffの8組の英数字(16進数)アドレスの範囲を設定してください。	※空白

 メモ

- ・ 「SIMカード/eSIM圏外障害時間」を短く設定すると消費電力が多くなり、連続通信時間が短くなる場合があります。

■ データ通信量・曜日・時間でSIM/eSIMの自動切替をする

データ通信量、曜日・時間で自動的にSIMカード/eSIMを切り替えます。



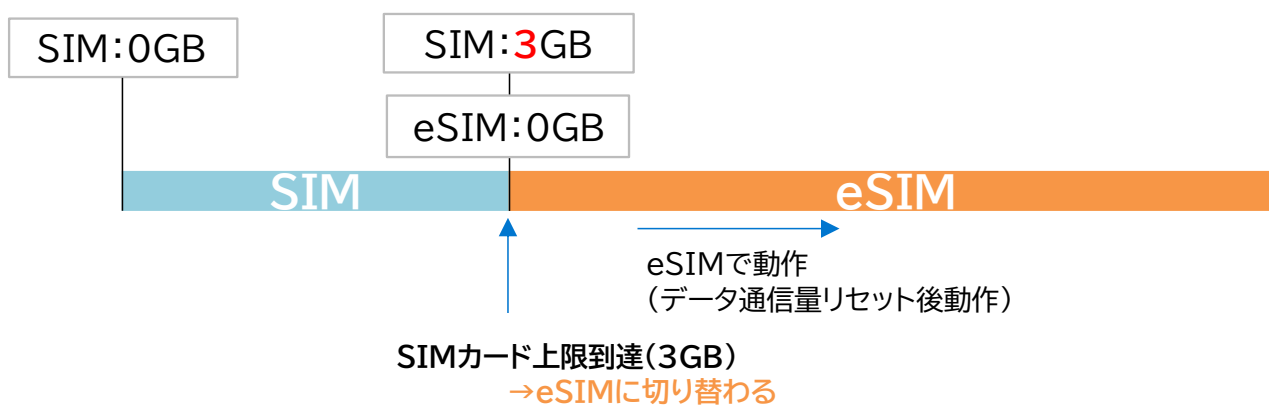
1. 「SIM自動切替設定」から「データ通信量・曜日・時間」を選択します。
2. 「データ通信量」と「曜日・時間」の設定をします。
どちらか、または両方設定することが可能です。
3. 「適用」をクリックします。

表示項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/eSIMの選択	SIMカード/eSIMの選択をします。	SIMカード	SIMカード
		eSIM	
SIM自動切替設定	SIMカード/eSIMの自動切替設定を選択します。	無効	無効
		通信状態	
		データ通信量・曜日・時間	
		優先切替	
SIMカードデータ通信上限	SIMカードからeSIMに切り替えるデータ通信量の上限値を設定します。	1 ~ 999,999 MB	500MB
		1 ~ 999,999 GB	
		1 ~ 999 TB	
eSIMデータ通信量上限	eSIMからSIMカードに切り替えるデータ通信量の上限値を設定します。	1 ~ 999,999 MB	500MB
		1 ~ 999,999 GB	
		1 ~ 999 TB	

表示項目	説明	設定値	初期値
日～土	SIM/eSIMを選択します。	SIM	SIM
		eSIM	
	利用する時間を設定します。	00:00～23:59	00:00～23:59

■ 設定例①
「データ通信量」でSIM/eSIMの自動切替をする

表示項目	説明	設定値
SIMカードデータ通信上限	SIMカードからeSIMに切り替えるデータ通信量の上限値を設定します。	3GB
eSIMデータ通信量上限	eSIMからSIMカードに切り替えるデータ通信量の上限値を設定します。	3GB
曜日・時間	「曜日・時間」または「無効」を選択します。	無効



メモ

- データ通信量上限により、SIM→eSIM、が自動切替した後、eSIM→SIMへの自動切替は動作しません。eSIMデータ通信量上限による自動切替を動作させたい場合は、SIMカードの[「データ通信量リセット」](#)を行ってください。

■ 設定例②
「曜日・時間」でSIM/eSIMの自動切替をする

表示項目	説明	設定値
データ通信量	「データ通信量」または「無効」を選択します。	無効
日～土	SIM/eSIMを選択します。	eSIM
	利用する時間を設定します。	8:00～16:00

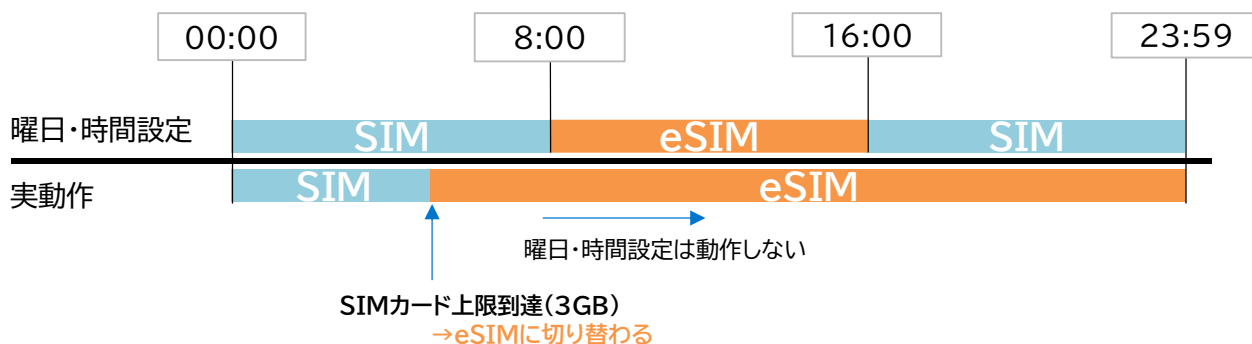


メモ

- ・ 本製品の時刻は、5G/4G通信により取得されます。
時刻を取得していない場合は、「曜日・時間」による自動切替は動作しません。

■ 設定例③
「データ通信量」と「曜日・時間」の両方でSIM/eSIMの自動切替をする

表示項目	説明	設定値
SIMカードデータ通信上限	SIMカードからeSIMに切り替えるデータ通信量の上限値を設定します。	3GB
eSIMデータ通信量上限	eSIMからSIMカードに切り替えるデータ通信量の上限値を設定します。	3GB
日～土	SIM/eSIMを選択します。	eSIM
	利用する時間を設定します。	8:00～16:00



メモ

- ・ 「データ通信量」と「曜日・時間」を両方設定した場合、「データ通信量」で自動切替が動作した後、「曜日・時間」による自動切替は動作しません。

■ 優先切替でSIM/eSIMの自動切替をする

優先的に利用したいSIMカード/eSIMを設定し、通信状態に応じて自動的にSIMカード/eSIMを切り替えます。

優先して利用したいSIMカード/eSIMを「プライマリSIM」に設定します。

プライマリSIMが通信できない時にセカンダリSIMに切り替わり、

プライマリSIMが通信できる時にプライマリSIMに切り替わります。

※セカンダリSIM利用時、プライマリSIMが利用できるか定期的にチェックします。



1. 「SIM自動切替設定」から「優先切替」を選択します。
2. 「プライマリSIMの選択」と「セカンダリSIM自動切替設定」の選択をします。
3. 「適用」をクリックします。

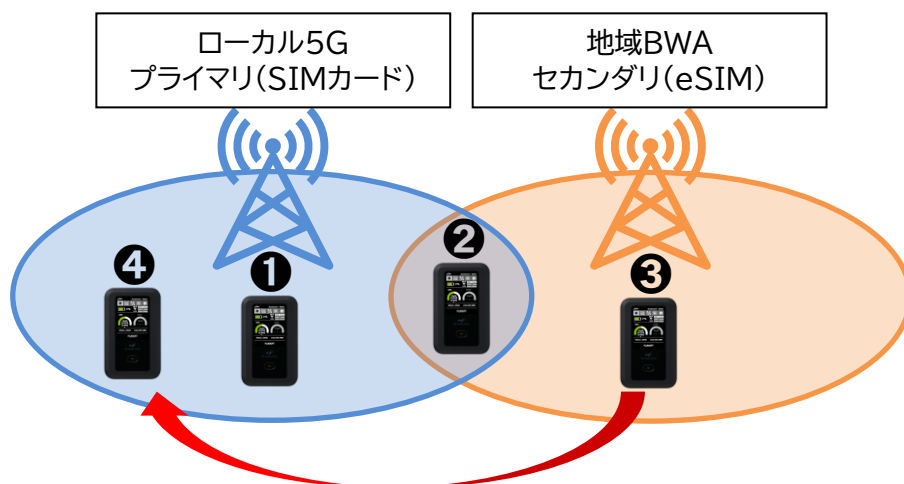
表示項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/eSIMの選択	SIMカード/eSIMの選択をします。	SIMカード	SIMカード
		eSIM	
SIM自動切替設定	SIMカード/eSIMの自動切替設定を選択します。	無効	無効
		通信状態	
		データ通信量・曜日・時間	
		優先切替	
プライマリSIMの選択	優先的に使用したいSIMを選択します。	SIMカード	SIMカード
		eSIM	

表示項目	説明	設定値	初期値
プライマリSIM切替 タイマー	セカンダリSIMを利用中に 無通信を検知した場合、プ ライマリSIMに切り替える 判断時間を設定します。 (無通信が継続している時 間)	5分	3時間
		30分	
		1時間	
		3時間	
		6時間	
		12時間	
		24時間	
セカンダリSIM自動 切替設定	プライマリSIMが圏外・障 害だった場合、セカンダリ SIMに切り替える機能の 有効/無効を設定します。	無効	無効
		有効	
プライマリSIM圏外・ 障害時間	プライマリSIMが連続的に 圏外・障害になった場合、 セカンダリSIMに切り替え る判断時間を設定します。	1分 ~ 60分	5分
圏外・障害チェック用サ ーバーアドレス	プライマリSIMが圏外・障 害を判断するためのPing 送信先サーバーアドレスを 設定します。 サーバーアドレスを入力 後、「サーバーアドレス確 認」をクリックすると 「疎通OK」または「疎通 NG」の結果が表示されま す。	0 ~ 255の4組または 0000 ~ ffffの8組の 英数字(16進数) アドレスの範囲を設定し てください。	※空白

■ 設定例①

プライマリSIMを「ローカル5G」、セカンダリSIMを「地域BWA」に設定する
場合

表示項目	説明	設定値
プライマリSIMの選択	優先的に使用したいSIMを選択します。	SIMカード
プライマリSIM切替 タイマー	セカンダリSIMを利用中に無通信を検知した場合、プ ライマリSIMに切り替える判断時間を設定します。 (無通信が継続している時間)	3時間
セカンダリSIM自動 切替設定	セカンダリSIMに自動的に切り替える設定をします。	有効
プライマリSIM圏外・ 障害時間	プライマリSIMが連続的に圏外・障害になった場合、 セカンダリSIMに切り替える判断時間を設定します。	5分
圏外・障害チェック用サ ーバーアドレス	プライマリSIMが圏外・障害を判断するためのPing送 信先サーバーアドレスを設定します。サーバーアドレス を入力後、「サーバーアドレス確認」をクリックすると 「疎通OK」または「疎通NG」の結果が表示されます。	※疎通可能なサー バーアドレス



- ① ローカル5Gの通信可能エリアのため、「ローカル5G」に接続
- ② ローカル5Gの通信可能エリアのため、「ローカル5G」に接続
- ③ ローカル5Gの通信が「5分」圏外・障害になると、「地域BWA」に切り替わり接続
- ④ 無通信状態において、ローカル5Gが利用できるか定期的にチェックします。ローカル5G通信可能なエリアに移動しているため「ローカル5G」に接続。

メモ

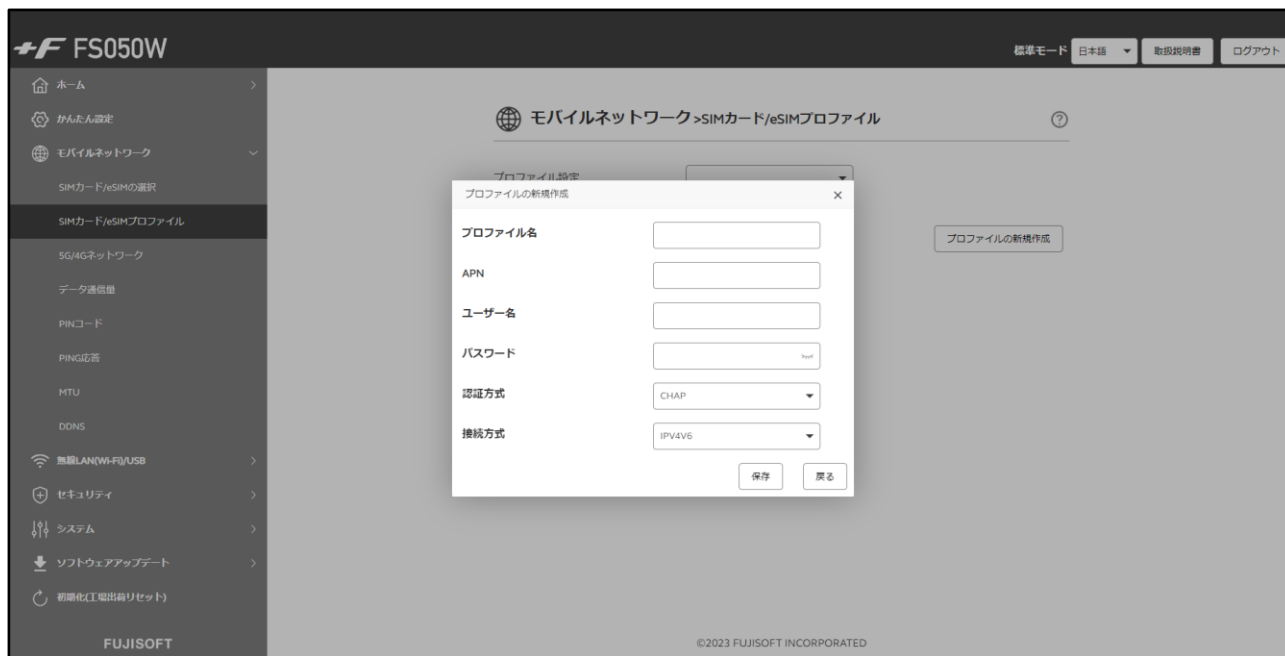
- ・ プライマリSIMが利用できるかのチェックは、セカンダリSIMにてデータ通信が発生していない場合に行います。
- ・ 初期値では、3時間無通信の場合、セカンダリSIMからプライマリSIMへの切り替え動作が行われます。切り替えが成功した場合、セカンダリSIMからプライマリSIMへ切り替わりますが、切り替えに失敗した場合、プライマリSIMの通信不可エリアと判断し、セカンダリSIMに戻り、再チェックは、本製品が一定以上移動しない限り行わない場合があります。

3.3.2 SIMカード/eSIMのプロファイル

画面ナビ **モバイルネットワーク設定 > SIMカード/eSIMプロファイル**

SIMカード/eSIMを利用するために必要な、プロファイル設定を行います。

■ SIMカードプロファイル設定



1. 「SIMカード/eSIMの選択」から「SIMカード」を選択します。
2. 新規プロファイルを作成する場合は、「プロファイルの新規作成」ボタンをクリックします。
 既存のプロファイルを編集する場合は、「プロファイル設定」のプロファイルリストから選択して編集してください。
 製品に搭載されたプロファイルを使用して自動的に接続操作を行う場合は、「プロファイルの自動設定」を選択してください。
3. 「適用」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
プロファイル設定	接続するプロファイルを選択します。	プロファイル自動設定 ※設定されたプロファイル名が表示されます。	プロファイル自動設定
プロファイル名	任意のプロファイル名を入力します。	半角英数字記号(, "除く) 最大64文字	—
APN	事業者から指定されたAPNを入力します。	半角英数字記号(「.」,「-」) 最大62文字	—
ユーザー名	事業者から指定されたユーザー名を入力します。	半角英数字記号 最大64文字	—
パスワード	事業者から指定されたパスワードを入力します。	半角英数字記号 最大64文字	—

設定項目	説明	設定値	初期値
認証方式	事業者から指定された認証方式を設定します。	CHAP	CHAP
		PAP	
接続方式	事業者から指定された接続方式を設定します。	IPv4/v6	IPv4/v6
		IPv4	
		IPv6	

■ eSIMプロフィール設定



1. 「SIMカード/eSIMの選択」から「eSIM」を選択します。
2. 「eSIM」のリストから設定を行いたい「eSIM」を選択し「適用」をクリックします。
3. 新規プロフィールを作成する場合は、「プロフィールの新規作成」ボタンをクリックします。
 既存のプロフィールを編集する場合は、「プロフィール設定」のプロフィールリストから選択して編集してください。製品に搭載されたプロフィールを使用して自動的に接続操作を行う場合は、「プロフィールの自動設定」を選択してください。
4. 「適用」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
eSIM	現在eSIMが通信可能状態でeSIMを追加する際、「+F SmartApp」または、こちらの設定欄からアクティベーションが可能です。 ※スマートフォンアプリ「+F SmartApp」からのアクティベーションは こちら をご参照ください。	※LPA:~ から始まるアクティベーションコードを入力します。	—
eSIM名	任意のeSIM名を入力します。	半角英数字記号 (「-」、「_」) 最大64文字	※ICCIDが設定されています。
プロフィール設定	接続するプロフィールを選択します。	プロフィール自動設定 ※設定されたプロフィール名が表示されます。	プロフィール自動設定

設定項目	説明	設定値	初期値
プロファイル名	任意のプロファイル名を入力します。	半角英数字記号 (, " 除く) 最大64文字	—
APN	事業者から指定されたAPNを入力します。	半角英数字記号(「.」,「-」) 最大62文字	—
ユーザー名	事業者から指定されたユーザー名を入力します。	半角英数字記号 最大64文字	—
パスワード	事業者から指定されたパスワードを入力します。	半角英数字記号 最大64文字	—
認証方式	事業者から指定された認証方式を設定します。	CHAP	CHAP
		PAP	
接続方式	事業者から指定された接続方式を設定します。	IPv4/v6	IPv4/v6
		IPv4	
		IPv6	

メモ

- ・ SIMカード/eSIMプロファイル設定は最大15件まで追加できます。
- ・ プロファイルの自動設定を選択して接続した場合、搭載されたプロファイルが設定され、プロファイル設定のリストに表示されるようになります。
- ・ プロファイルの自動設定は、接続までに時間がかかる場合があります。
- ・ 自動設定動作中は、ディスプレイ上に「プロファイル自動設定中」と表示されます。
- ・ プロファイルの自動設定で接続できない場合、ディスプレイ上に「接続できませんでした。プロファイル設定をご確認ください」と表示されます。

3.3.3 5G/4Gネットワーク

画面ナビゲーション モバイルネットワーク設定 > 5G/4Gネットワーク

使用するネットワークに関する設定を行います。



設定項目	説明	設定値	初期値
ネットワーク設定	使用するネットワークの通信方式を設定します。	5G/4G	5G/4G
		5G	
		4G	
		4G(FD)	
		4G(TD)	
ネットワーク検索	ネットワークの検索方法を指定します。「手動」に設定すると、周辺のネットワークを検索して手動で選択できます。	自動	自動
		手動	
ローミング設定	ローミング設定の有効/無効を設定します。無効の場合はローミング環境では利用できません。	有効	無効
		無効	
4Gバンド設定	4G通信で使用するバンドを設定します。	B1、B3、B8、B18、B19、B26、B28、B39、B41、B42	※すべて選択されています。
5Gバンド設定	5G通信で使用するバンドを設定します。	n1、n3、n28、n77、n78、n79	※すべて選択されています。

 メモ

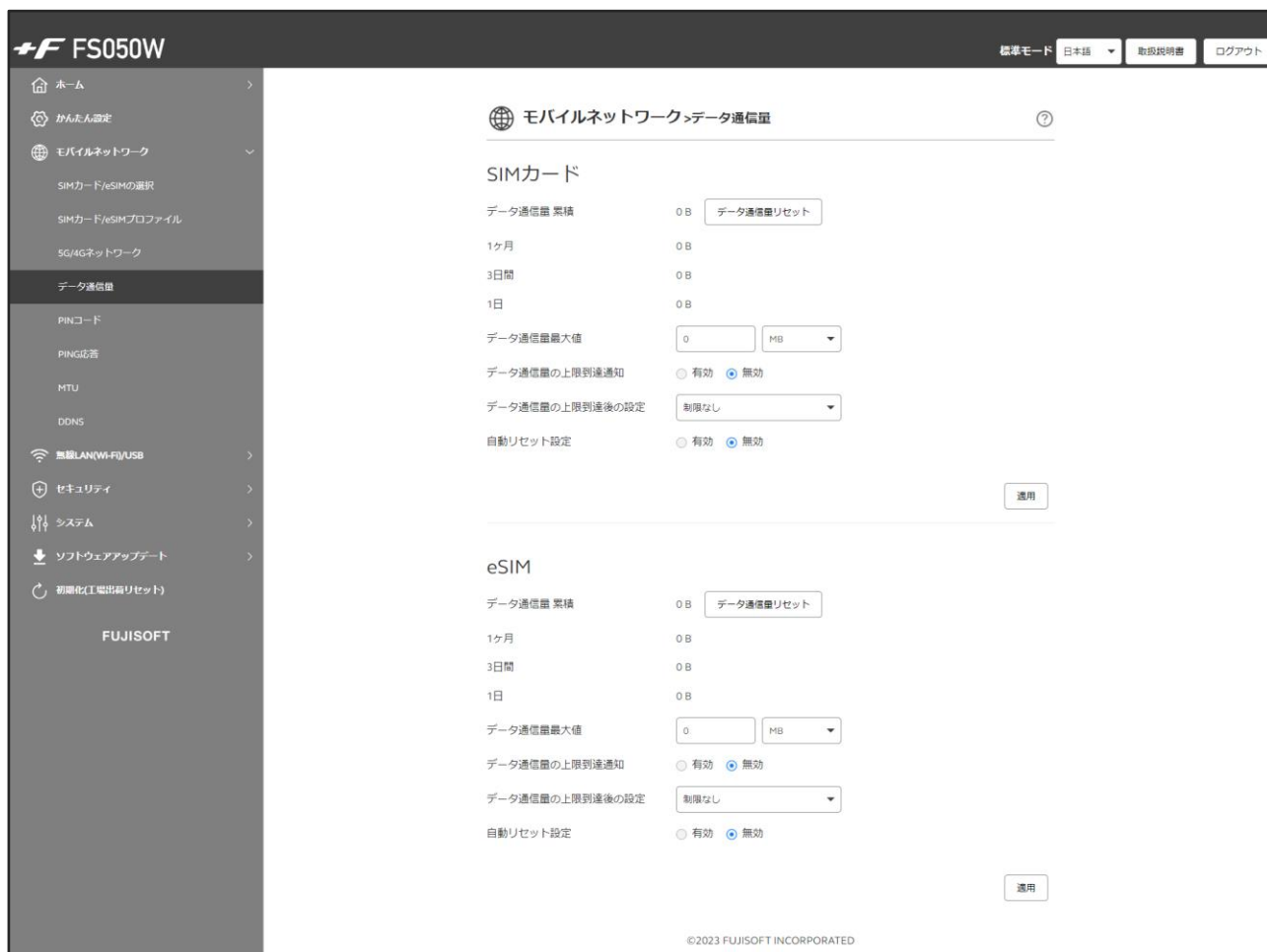
- ・ ネットワーク設定「4G(TD)」を設定した場合、バンド39、バンド41、バンド42のみ接続されます。
- ・ ネットワーク設定「4G(FD)」を設定した場合、バンド39、バンド41、バンド42には接続されません。
- ・ ネットワーク設定「4G」を設定した場合、「TD」と「FD」両方対応しています。
- ・ 「4Gバンド設定」「5Gバンド設定」を変更した場合、電波環境によってはご利用できなくなる可能性がありますので、基本はすべてのバンドを選択してご利用ください。

3.3.4 データ通信量

画面ナビゲーション モバイルネットワーク > データ通信量

ディスプレイに表示するデータ通信量(分母)の設定と、データ通信量を自動リセット(毎日、毎週、毎月)する設定を行います。

また、データ通信量最大値に到達したときの動作を設定することができます。



設定項目	説明	設定値	初期値
データ通信量累計	データ通信量を表示します。	—	—
1ヶ月	ご利用月の1日～月末のデータ通信量を表示します。	—	—
3日間	過去3日間のデータ通信量を表示します。	—	—
1日	1日のデータ通信量を表示します。	—	—
データ通信量最大値	ディスプレイに表示するデータ通信量(分母)を設定します。	1 ~ 999,999 MB 1 ~ 999,999 GB 1 ~ 999 TB	—
データ通信量の上限到達通知	データ通信量最大値に到達したときの設定をします。	有効 無効	無効
データ通信量の上限到達後の設定	データ通信量最大値に到達したときの動作を設定します。	通信停止 速度制限 制限なし	制限なし

設定項目	説明	設定値	初期値
最大通信速度	「速度制限」を選択したとき、最大通信速度を設定します。	384 ~ 102400 KB	384KB
		1 ~ 100 MB	
自動リセット設定	本製品のデータ通信量の自動リセット設定を行います。	有効	無効
		無効	
自動リセット周期	本製品のデータ通信量を自動的にリセットする設定を行います。	毎日 データ通信量を毎日リセットします。	毎月
		毎週 「自動リセット曜日」にて設定した曜日にデータ通信量をリセットします。	
		毎月 「自動リセット日」にて設定した日にちにデータ通信量をリセットします。	
自動リセット曜日	「毎週」を選択したとき、リセットする曜日を設定します。	日曜日 ~ 月曜日	月曜日
自動リセット日	「毎月」を選択したとき、リセットする日にちを設定します。	1 ~ 31	1

メモ

- ・ 「速度制限」で設定されているデータ通信量は目安であり、通信事業者が測定するデータ通信量と異なります。データ通信量をご契約の通信事業者へお問い合わせください。
- ・ 「自動リセット設定」を「有効」にした場合、設定日の00:00を経過した時点で自動的にリセットしますが、使用環境によって実際の時刻から前後する場合があります。
- ・ 自動リセット日を31日に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットします。
- ・ 31日に設定した場合、31日を満たない月は下記の月末日にリセットします。
※2月:28日(うるう年:29日)/4月:30日/6月:30日/9月:30日/11月:30日
- ・ 30日に設定した場合、30日を満たない月は下記の月末日にリセットします。
※2月:28日(うるう年:29日)
- ・ 「インターネットへのアクセスが制限されている」「圏外」「電源OFF」などの特定条件下では、正常に動作しません。
- ・ 自動リセットが正常に動作しない場合は、本機能を「無効」にしてご使用ください。

3.3.5 PINコード



モバイルネットワーク設定 > PINコード

SIMカード/eSIMには、PINコードと呼ばれる暗証番号を設定できます。パスワードを設定すると、電源ONごとに4～8桁の暗証番号(半角数字)の入力が必要になり、第三者による無断使用を防ぐことができます。本設定ではPINの有効/無効、PINコードの変更を行います。

■ PINコードを有効にする

PINコードを有効化します。



1. 「PINコード設定」で「有効」を選択します。
2. 「PINコード」を入力します
※PINコードの初期値は、ご利用の事業者にご確認ください。
3. 「適用」をクリックします。PINロックが有効になります。

設定項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/eSIM	PINコードを設定するSIMカード/eSIMを表示します。	—	—
PIN状態	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードの状態を表示します。	—	PINコード無効
PINコード設定	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードの有効の変更を行います。	有効	—
PINコード	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードを入力します。	4 ~ 8桁の数字	—
残り試行回数(PIN)	ご使用中のSIMカード/eSIMに対して入力可能なPINコードの回数を表示します。	—	3

 メモ

- ・ PINコードを「有効」にした場合、SIMカードとeSIMの変更時にもPINコードの入力が必要になります。

■ PINコードを変更する

PINコードを変更します。

PINコードが「有効」に設定されている場合に、PINコードの変更設定ができます。



1. 「PINコード設定」で「変更」を選択します。
2. PINコードの設定項目を入力し、「適用」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/eSIM	PINコードを設定するSIMカード/eSIMを表示します。	—	—
PIN状態	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードの状態を表示します。	—	PINコード有効
PINコード設定	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードの変更の有効/無効を行います。	変更 無効	—
PINコード	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードを入力します。	4 ~ 8桁の数字	—
新しいPINコード	新しく設定するPINコードを入力します。	4 ~ 8桁の数字	—
新しいPINコードの確認	新しく設定するPINコードを再入力します。	4 ~ 8桁の数字	—
残り試行回数(PIN)	ご使用中のSIMカード/eSIMに対して入力可能なPINコードの回数を表示します。	—	3
PINコード自動入力	PINコード自動入力の有効/無効を設定します。「有効」の場合、設定したPINコードを自動的に入力します。万一SIMカード/eSIMが紛失・盗難された場合、第三者利用時にPINコード入力が必要になり、無断使用を防ぐことができます。	有効 無効	無効

■ PINコードを無効にする

PINコードを無効化します。

PINコードが「有効」に設定されている場合に、PINコードの無効設定ができます。



1. 「PINコード設定」で「無効」を選択します。
2. 「現在のPINコード」を入力し、「適用」をクリックします。

設定項目	説明	設定値	初期値
SIMカード/eSIM	PINコードを設定するSIMカード/eSIMを表示します。	—	—
PIN状態	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードの状態を表示します。	—	PINコード有効
PINコード設定	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードの変更の無効を行います。	変更	—
		無効	
PINコード	ご使用中のSIMカード/eSIMのPINコードを入力します。	4 ~ 8桁の数字	—
残り試行回数(PIN)	ご使用中のSIMカード/eSIMに対して入力可能なPINコードの回数を表示します。	—	3
PINコード自動入力	PINコード自動入力の有効/無効を設定します。「有効」の場合、設定したPINコードを自動的に入力します。万一SIMカード/eSIMが紛失・盗難された場合、第三者利用時にPINコード入力が必要になり、無断使用を防ぐことができます。	有効	無効
		無効	

■ PINロックを解除する

PINロックを解除します。

標準モード 日本語 取扱説明書 ログアウト

+F FS050W

PUKコードを入力してください。
SIMカードがロックされています。PUKコードを入力してください。

PUKコードを入力してください。

残り試行回数(PIN) : 10

新しいPINコード

新しいPINコードの確認

ホームに戻る 適用

©2023 FUJISOFT INCORPORATED

1. 「PUKコードを入力してください。」にPUKコードを入力します。
2. 「新しいPINコード」と「新しいPINコードの確認」に新しく設定するPINコードを入力します。
3. 「適用」をクリックします。

■ PINロックの解除設定


PINコードを3回間違えた場合、PINロックが有効になります。PINロックはPUKコードを入力することで解除されます。

設定項目	説明	設定値	初期値
PUKコードの入力	ご使用中のSIMカードのPINロックを解除するためのコードを入力します。	—	—
新しいPINコード	新しく設定するPINコードを入力します。	4 ~ 8桁の数字	—
新しいPINコードの確認	新しく設定するPINコードを再入力します。	4 ~ 8桁の数字	—

メモ

- PINコードおよびPINロック解除コード(PUK)は、事業者から指定された値を入力してください。
- PINコードおよびPINロック解除コード(PUK)は、他人に知られないように十分注意してください。
- PINコードには、「生年月日」、「電話番号の一部」など分かりやすい番号は避けてください。
- PINコードの入力を3回間違えた場合、PINロック解除コードが必要になるためご注意ください。PINロック解除コードについては、ご契約先の事業者にお問い合わせください。
- PINロックが有効になった状態でPINコード解除コードの入力を10回連続で間違えると、ご使用中のSIMカードが完全にロックされた状態になります。その場合はご契約いただいた事業者にお問い合わせください。

3.3.6 PING応答

画面ナビ  **モバイルネットワーク設定 > PING応答**

「3.2.1 基本情報」に表示されるWAN IPアドレスに対して送信されたPINGに対する応答設定を行います。本設定を「応答にする」に変更するとPINGに対して応答を行います。



設定項目	説明	設定値	初期値
PING応答設定	PINGの応答を設定します。	応答する	応答しない
		応答しない	

メモ

- ・ 「応答する」に設定すると、グローバルIPアドレスが付与されたSIMカードを使用している場合は、想定していないPINGを受信し、不要なデータ通信が発生する可能性があります。
- ・ 「応答する」に設定すると、悪意あるユーザーにネットワーク機器を特定される可能性がありますのでご注意ください。

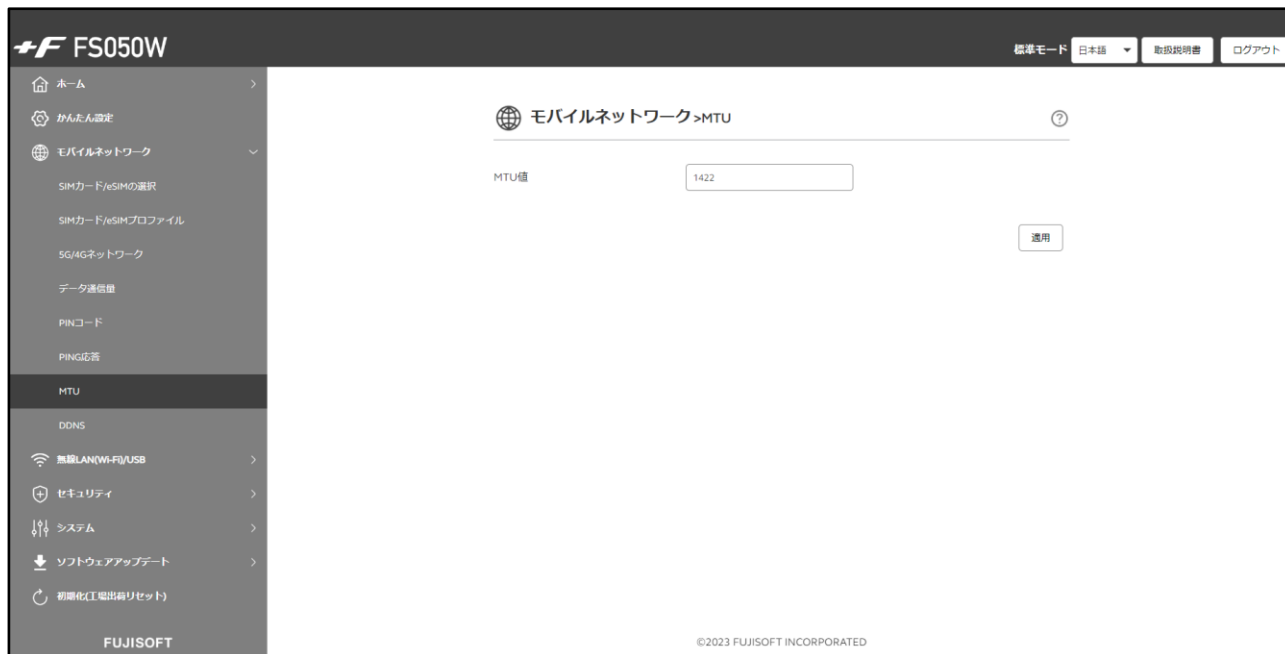
3.3.7 MTU



モバイルネットワーク設定 > MTU

MTU値の設定を行います。

MTUとは、1回の通信で送信できるパケットの最大サイズです。



設定項目	説明	設定値	初期値
MTU値	MTU値を設定します。	1400 ~ 1500	1422

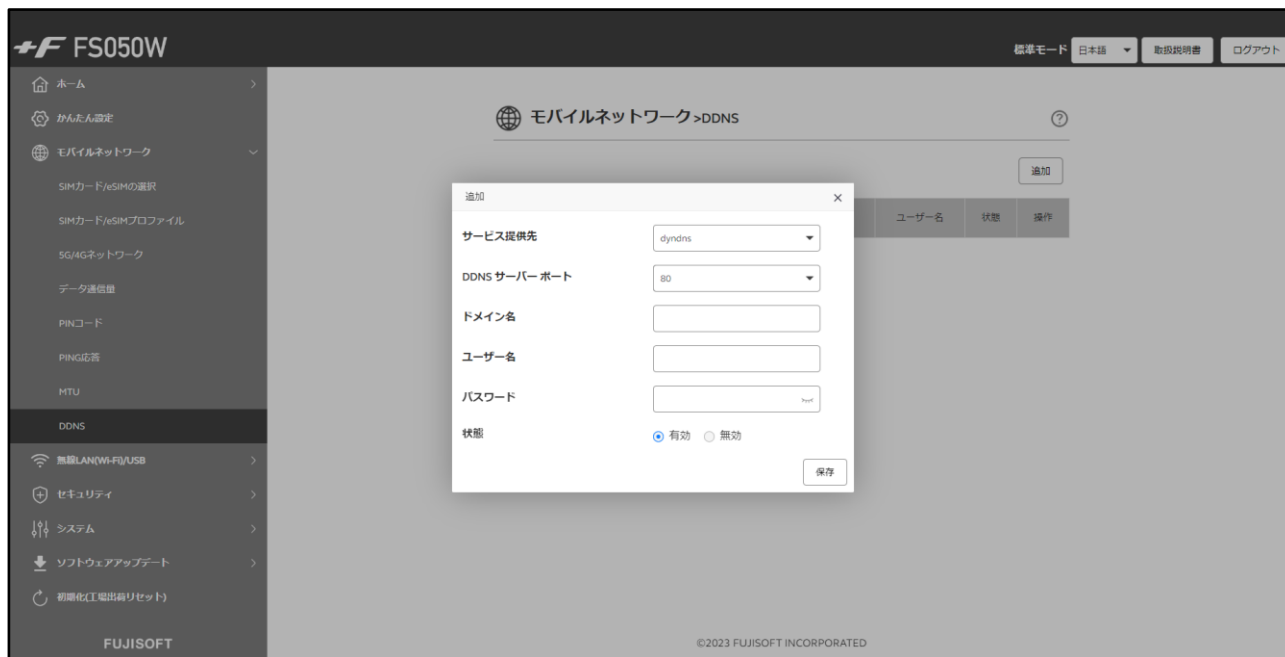
メモ

- MTU値を変更された場合、ご利用の環境によっては通信速度が遅くなる等の影響が出る場合がありますので、基本は初期値のままご利用ください。

3.3.8 DDNS

画面ナビ **モバイルネットワーク設定 > DDNS**

DDNSの設定を行います。
 DDNSとは、通信事業者から割り当てられたIPアドレスが変更された場合でも、固定のホスト名を設定することでIPアドレスとホスト名とつなぐことができる機能です。
 遠隔監視など、固定グローバルIPアドレスがない環境でも遠隔接続ができます。



設定項目	説明	設定値	初期値
サービス提供先	DDNSサービスを利用する、通信事業者を選択します。	dyndns	dyndns
		dyndns-custom	
		dyndns-static	
		no-ip	
		dtdns	
DDNS サーバーポート	DDNSに接続するポートを設定します。	80	80
		443	
ドメイン名	DDNSに設定するドメイン名を設定します。	半角英数字記号 (「.」、「-」) 最大225文字	—
ユーザー名	サービスプロバイダーに登録するためのユーザー名を設定します。	半角英数字記号 (<>%¥^[]`+\$,=#& ;*/{}除く) 最大63文字	—
パスワード	サービスプロバイダーに登録するためのパスワードを設定します。	半角英数字記号 (<>%¥^[]`+\$,=#& ;*/{}除く) 最大63文字	—
状態	DDNSの有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効	

 メモ

- ・ DDNSは最大16件まで追加できます。
- ・ ホスト名、ユーザー名、パスワードについてはご利用するサービスプロバイダーにお問い合わせください。

3.4 無線LAN(Wi-Fi)/USBに関する設定をする

3.4.1 基本設定



無線LAN(Wi-Fi)/USB > 基本設定

無線LAN(Wi-Fi®)接続に関する基本的な設定を行います。

無線LAN(Wi-Fi)/USB基本設定

SSID1

状態 有効 無効

SSID

周波数 2.4GHz 5GHz

セキュリティプロトコル

パスワード

SSIDブロードキャスト 有効 無効

最大接続ユーザー数

ビーコン間隔

適用


SSID2

状態 有効 無効

SSID

周波数 2.4GHz 5GHz

設定項目	説明	設定値	初期値
状態	無線LAN(Wi-Fi®)の状態を有効/無効の設定をします。	有効	有効
		無効	
SSID	無線LAN(Wi-Fi®)SSIDを設定します。 ※本製品のSSIDは本製品ディスプレイ上部の「」→「無線LAN(Wi-Fi)」→「無線LAN接続情報」からも確認できます。	半角英数字記号 (「-」、「_」) 最大32文字	※SSIDは製品ごとに設定されています。
周波数	無線LAN(Wi-Fi®)の周波数を設定します。 ※Guestは5GHzの選択できません。	2.4GHz	2.4GHz
		5GHz	
セキュリティプロトコル	無線LAN(Wi-Fi®)のセキュリティを設定します。	WPA2-PSK(AES)	WPA2-PSK/ WPA3-SAE (AES)
		WPA/WPA2-PSK(AES+TKIP)	
		WPA3-SAE(AES)	
		WPA2-PSK/ WPA3-SAE(AES)	

設定項目	説明	設定値	初期値
パスワード	無線LAN(Wi-Fi®)のパスワードを設定します。 ※本製品のパスワードは本製品ディスプレイ上部の「  」→「無線LAN(Wi-Fi)」→「無線LAN(Wi-Fi)接続情報」からも確認できます。	半角英数字記号 (` , " ; ¥ を除く) 8～63文字	※パスワードは製品ごとに設定されています。
SSIDブロードキャスト	SSID表示を設定します。	有効 SSIDが無線LAN機器上で表示されます。	有効
		無効 SSIDが無線LAN機器上で表示されません。	
最大接続ユーザー数	無線LAN(Wi-Fi®)の接続ユーザー数を設定します。	1～32	32
ビーコン間隔	ビーコンの送信間隔を設定します。 ※ビーコンとは本製品が接続機器と同期を取るために一定間隔で送信するパケットです。	100～4000	100

メモ

- ・ SSID2/Guest無線LAN(Wi-Fi®)を「有効」にして使用すると、通信速度に影響を及ぼす可能性があります。
- ・ 最大接続ユーザー数は32まで設定が可能です。
SSID2/Guest無線LAN(Wi-Fi®)を「有効」にした場合、最大接続ユーザー数は、SSID1/SSID2/Guestの合計で最大32まで設定が可能です。
- ・ SSID1/SSID2/Guestの「状態」を「無効」に設定し、USBテザリングを「無効」に設定した場合、本製品に接続ができなくなりますので、ご注意ください。

3.4.2 詳細設定



無線LAN(Wi-Fi)/USB > 詳細設定

無線LAN(Wi-Fi®)接続に関する詳細な設定を行います。

無線LAN(Wi-Fi)/USB > 詳細設定

2.4GHz

通信規格: 802.11b/g/n/ax

チャンネル: 自動

周波数帯域幅: HT20/40

適用

5GHz

通信規格: 802.11a/n/ac/ax

周波数: 5GHz(W52)

周波数帯域幅: HT80

適用

5GHz帯のW52、W53を屋外で使用することは禁止されています。W56は法令により屋外での使用が可能です。

チャンネル再検索: 2.4GHz 5GHz

©2023 FUJISOFT INCORPORATED

■ 2.4GHz

設定項目	説明	設定値	初期値
通信規格	通信規格を設定します。	802.11b/g/n/ax	802.11b/g/n/ax
		802.11b/g/n	
		802.11b/g	
		802.11b	
チャンネル	チャンネルを設定します。	自動	自動
		1 ~ 13	
周波数帯域幅	無線LAN(Wi-Fi®)の周波数帯域幅を設定します。	HT20/40	HT20/40
		HT20	

■ 5GHz

設定項目	説明	設定値	初期値
通信規格	通信規格を設定します。	802.11a/n/ac/ax	802.11a/n/ac/ax
		802.11a/n/ac	
		802.11a/n	
		802.11a	
周波数	5GHzの周波数を設定します。	5GHz(W52)	5GHz(W52)
		5GHz(W53)	
		5GHz(W56)	
周波数帯域幅	無線LAN(Wi-Fi®)の周波数帯域幅を設定します。	HT20	HT80
		HT40	
		HT80	

■ 2.4GHz/5GHz

設定項目	説明	設定値	初期値
チャンネル再検索	周辺に多数の無線LANがある場合、電波干渉して通信が安定しない場合があります。チャンネル再検索を実行することで電波干渉を軽減できる場合があります。	2.4GHz	-
		5GHz	

■ 5GHz帯の利用場所

5GHz帯のW52、W53を屋外で使用することは禁止されています。
W56は法令により屋外での使用が可能です。

	5GHz(W52)	5GHz(W53)	5GHz(W56)
屋外利用	×	×	○
屋内利用	○	○	○

メモ

- ・ 本製品は無線LAN(Wi-Fi®) 5GHz帯での干渉を避けるため、法令によりDFS機能を搭載しています。
- ・ 無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯利用中に気象レーダーなどの電波干渉が起きる可能性がある電波を検知した場合は、DFS機能が動作し、電波干渉を起こさない無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯の別のチャンネルに自動的に切り替えます。
- ・ 5GHz帯が安定して利用できない場合は、2.4GHz帯でご利用ください。

3.4.3 DHCP



無線LAN(Wi-Fi)/USB > DHCP

DHCPに関する設定を行います。



設定項目	説明	設定値	初期値
DHCPサーバ	DHCPサーバの有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効 無効にすると本製品に接続できなくなる可能性があります。	
IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを設定します。	0 ~ 255の4組の数字	192.168.100.1
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを設定します。	0 ~ 255の4組の数字	255.255.255.0
DHCP IPプール	本製品に接続された無線AN(Wi-Fi)機器に割り当てるプライベートIPアドレスの範囲を設定します。	0 ~ 255の4組の数字	192.168.100.10 ~ 192.168.100.50
DHCPリースタイム	無線LAN(Wi-Fi®)機器に割り当てたIPアドレスのリースタイムを設定します。	30分	1日
		1時間	
		2時間	
		半日	
		1日	
		2日	
		1週間	
2週間			

設定項目	説明	設定値	初期値
DNS設定	DNSサーバのアドレスを自動/手動/その他で設定します。	自動	自動
		手動	
		0 ~ 255の4組の数字	
		選択	
		・Cloudflare ・OpenDNS ・Quad9	
プライマリDNSアドレス	プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0 ~ 255の4組の数字	—
セカンダリDNSアドレス	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0 ~ 255の4組の数字	—

メモ

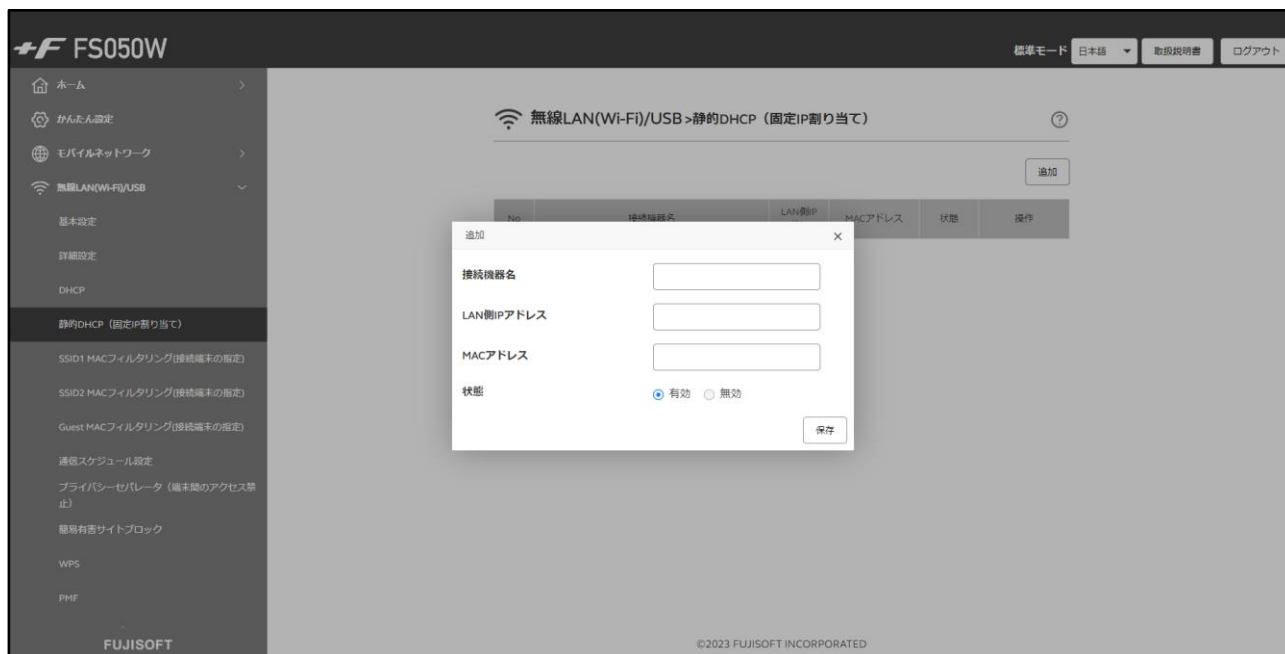
- ・ 本設定はIPv4のみ対応しています。
- ・ 本設定を変更する場合は、必ず変更後の設定値を控えてください。DHCPアドレスの変更やDHCPサーバ機能を無効にすると本製品に接続できなくなる可能性があります。

3.4.4 静的DHCP(固定IP割り当て)



無線LAN(Wi-Fi)/USB > 静的DHCP(固定IP割り当て)

本製品と接続する機器に、LAN側IPアドレスを固定に割り当てることができます。



設定項目	説明	設定値	初期値
接続機器名	任意の名前を設定します。	半角英数字記号 (「-」、「_」) 最大32文字	—
LAN側IPアドレス	DHCP IPプールの範囲でLAN側IPアドレスを設定します。	0 ~ 255 の4組の数字	—
MACアドレス	MACアドレスを設定します。	00:00:00:00:00:00 ~ FF:FF:FF:FF:FF:FF	—
状態	本設定を有効/無効にするか設定します。	有効	有効
		無効	

メモ

- 静的DHCPは最大64件まで追加できます。

3.4.5 MACフィルタリング(接続端末の指定)



無線LAN(Wi-Fi)/USB > SSID1 / SSID2 / Guest MACフィルタリング(接続端末の指定)

MACフィルタリングの設定を行います。

本設定を行うと、追加したMACアドレスの機器のみ無線接続を「許可」または「拒否」する設定ができます。SSID1 MACフィルタリングの画面を例にしています。SSID2 MACフィルタリングとGuest MACフィルタリングは無線LAN(Wi-Fi®)有効時に設定が可能です。

本設定を「許可」に設定すると指定した機器のみ接続することができます。



設定項目	説明	設定値	初期値
MACフィルタリング	MACフィルタリング機能の動作設定をします。	無効 本機能を無効にします。	無効
		許可 追加したMACアドレスのみ接続が可能です。	
		拒否 追加したMACアドレスの接続を拒否します。	
MACアドレス	接続を許可、または拒否する無線LAN(Wi-Fi®)機器のMACアドレスを設定します。	00:00:00:00:00:00 ～ FF:FF:FF:FF:FF:FF	—

メモ

- MACアドレスは各SSIDに最大32件まで追加できます。

3.4.6 通信スケジュール設定



無線LAN(Wi-Fi)/USB > 通信スケジュール設定

インターネット通信を使用できる日時を接続機器名ごとに制限できます。
また、SSIDのパスワードを一定間隔でランダム値に変更することができます。

無線LAN(Wi-Fi)/USB > 通信スケジュール設定

無線LAN(Wi-Fi)パスワード変更 有効 無効

無線LAN(Wi-Fi)パスワード変更間隔 1時間

通信スケジュール設定 有効 無効

通信スケジュール設定一覧

状態	接続機器名	MACアドレス	設定日時	操作

設定項目	説明	設定値	初期値
無線LAN(Wi-Fi®)パスワード変更設定	無線LAN(Wi-Fi®)パスワード変更の有効/無効を設定します。	有効	無効
		無効	
無線LAN(Wi-Fi®)パスワード変更時刻	無線LAN(Wi-Fi®)パスワード変更する時刻を設定します。	1時間 ~ 24時間	1時間
通信スケジュール設定	通信スケジュール設定の有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効	
状態	状態の許可/禁止を設定します。	許可 追加した機器は接続を許可します。	許可
		禁止 追加した機器は接続を拒否します。	
接続機器名	接続機器名の入力、または本製品に接続している接続機器名を選択できません。	全角半角英数字記号(,"除く) 最大64文字 または 接続している機器の機器名が選択できます。	—

設定項目	説明	設定値	初期値
MACアドレス	MACアドレスの入力または接続機器名で選択したMACアドレスを表示します。	00:00:00:00:00:00 ～ FF:FF:FF:FF:FF:FF または 接続機器名で選択した MACアドレスを表示しま す。	—
時刻	時刻を選択します。	1:00 ~ 24:00	—
曜日	曜日を選択します。	月 ~ 日	—

メモ

- ・ 通信スケジュール設定は最大32件まで追加できます。
- ・ 無線LAN(Wi-Fi[®])パスワード変更設定で変更されたパスワードは、設定ツールまたは本製品のディスプレイから確認ができます。
- ・ 無線LAN(Wi-Fi[®])パスワード変更設定が動作した場合、本製品と接続していた機器からは切断されます。
- ・ 時刻を「開始時間」より前の時間を設定すると、翌日まで制御することができます。
例： 12:00-11:00 月曜日
 こちらの設定の場合は、11:00 火曜日まで制限を行います。

3.4.7 プライバシーセパレータ(端末間のアクセス禁止)



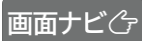
無線LAN(Wi-Fi)/USB > プライバシーセパレータ(端末間のアクセス禁止)

プライバシーセパレータの設定を行います。
 プライバシーセパレータは、本製品に接続している端末同士のアクセスを禁止する機能です。
 本設定を「有効」にすると端末同士のアクセスを禁止できます。



設定項目	説明	設定値	初期値
プライバシーセパレータ設定	プライバシーセパレータ機能を設定します。	有効 端末同士のアクセスを禁止します。	有効
		無効 端末同士のアクセスを許可します。	

3.4.8 簡易有害サイトブロック



無線LAN(Wi-Fi)/USB > 簡易有害サイトブロック

有害サイトへのアクセスを遮断し、セキュリティを高めることができる機能です。
本機能では有害サイトへのアクセスをフィルタリングする機能を有するパブリックDNSを設定することができます。



設定項目	説明	設定値	初期値
簡易有害ブロック 設定	リストからパブリックDNSを設定することができます。	無効	無効
		Cloudflare	
		OpenDNS	
		Quad9	

メモ

- すべての有害サイトをブロックする機能ではありません。
- 本設定の有効時、一部機能が動作しない場合があります。その場合は本設定を「無効」にしてください。
- DHCPの「DNS設定」と連動しています。本設定を行うとDHCPの「DNS設定」に反映されます。

3.4.9 WPS



無線LAN(Wi-Fi)/USB > WPS

WPS (Wi-Fi Protected Setup)は、本製品との接続を容易にする機能です。
WPSは無線LAN(Wi-Fi®)のセキュリティプロトコルがWPA、またはWPA2の場合のみ有効です。



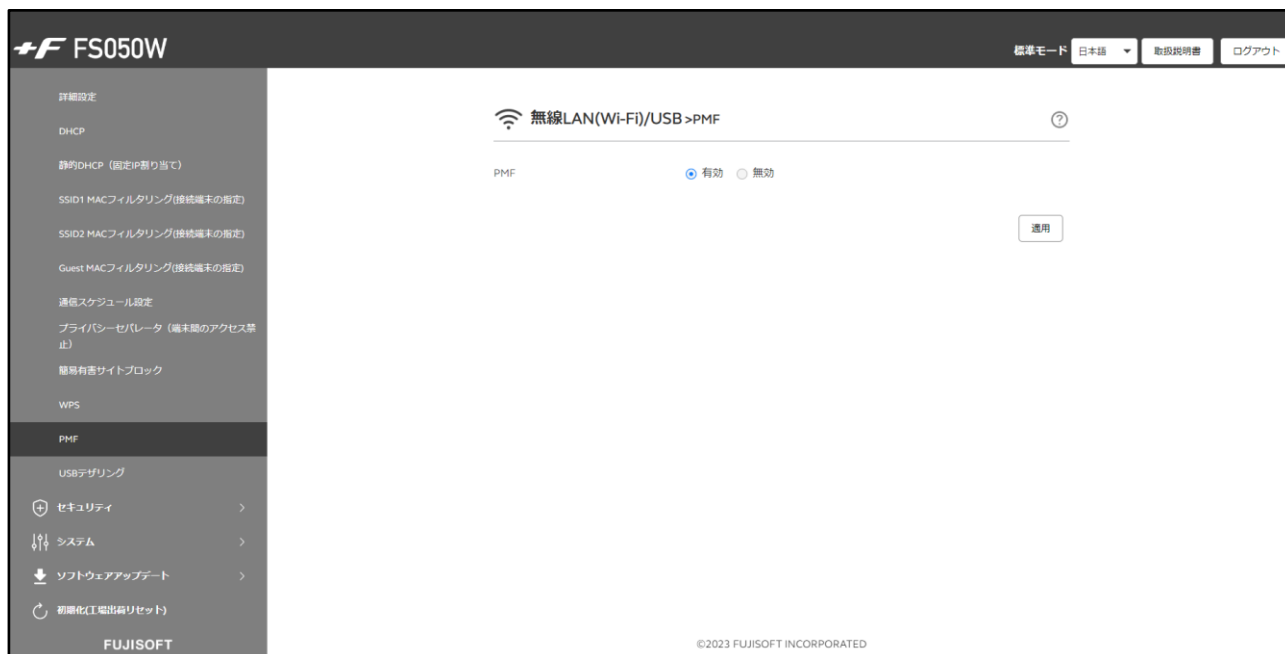
設定項目	説明	設定値	初期値
WPS	WPSの有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効	
接続方式	WPSの接続方法を選択し、WPSを実行できます。	PBC 本製品のディスプレイの設定画面にある「WPS接続」を選択し接続します。	PBC
		PIN 接続機器から指定されるPINコードを入力し接続します。	

3.4.10 PMF



無線LAN(Wi-Fi)/USB > PMF

無線LAN(Wi-Fi®)管理フレームの一部を保護する機能(PMF)を設定します。



設定項目	説明	設定値	初期値
PMF設定	無線LAN(Wi-Fi®)管理フレームの一部を保護する機能(PMF)を設定します。	有効	有効
		無効	

メモ

- ご利用の機器によってはPMFをサポートしていない機器があります。その際は本設定を無効にすると接続することができます。

3.4.11 USBテザリング



無線LAN(Wi-Fi)/USB > USBテザリング

USB テザリングの設定を行います。

本設定を「無効」にすると、USB ケーブルでの通信ができなくなります。



設定項目	説明	設定値	初期値
USBテザリング	USBケーブルをパソコンに接続し、通信を行うことができます。	有効	有効
		無効	

メモ

- SSID1/SSID2/Guestの「状態」を「無効」に設定し、USBテザリングを「無効」に設定した場合、本製品に接続ができなくなりますので、ご注意ください。
- USB Type-C to Type-CケーブルでUSBテザリングを行う場合は、[バッテリー給電設定](#)を「無効」に設定してください。
USBテザリングが失敗する場合があります。

3.5 セキュリティに関する設定をする

3.5.1 インターネット接続制限

画面ナビ

セキュリティ > インターネット接続制限

MACアドレスによりインターネット接続制限を行います。

本設定を「許可」に設定すると、追加したMACアドレスの機器のみインターネット接続が可能になります。

本製品には接続ができますが、インターネット接続を制限する機能です。



設定項目	説明	設定値	初期値
インターネット 接続制限	インターネット接続制限の動作設定をします。	無効 本機能を無効にします。	無効
		許可 追加したMACアドレスのみインターネット接続が可能です。	
		拒否 追加したMACアドレスからインターネット接続を拒否します。	
接続機器名	接続機器名の入力、または本製品に接続している接続機器名を選択できます。	全角半角英数字記号 (, " 除く) 最大63文字 または 接続している接続機器名が選択できます。	—
MACアドレス	MACアドレスの入力または接続機器名で選択したMACアドレスを表示します。	00:00:00:00:00:00 ～ FF:FF:FF:FF:FF:FF または 接続機器名で選択したMACアドレスを表示します。	—

設定項目	説明	設定値	初期値
状態	状態の有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効	

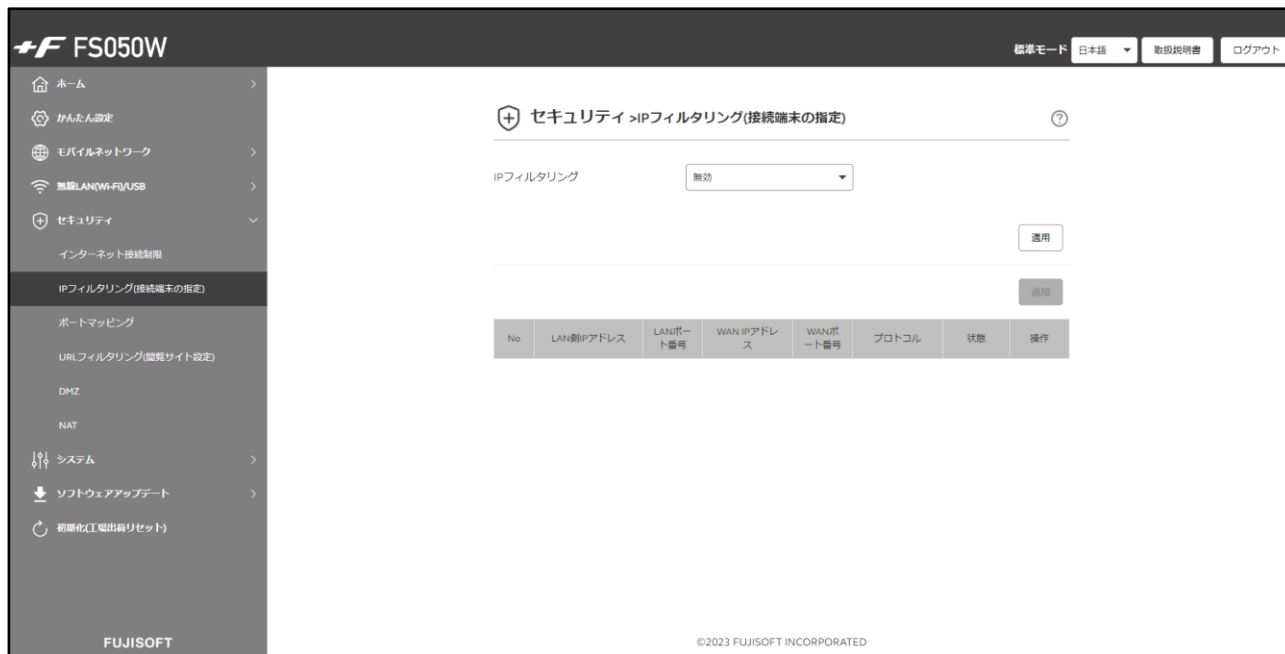
メモ

- ・ インターネット接続制限は最大64件まで追加できます。

3.5.2 IPフィルタリング(接続端末の指定)

画面ナビ **セキュリティ > IPフィルタリング(接続端末の指定)**

IPフィルタリングの設定を行います。追加したIPアドレスのアクセスを「許可」または「拒否」する設定ができます。本設定を「許可」に設定すると追加したIPアドレスのみ接続することができます。



設定項目	説明	設定値	初期値
IPフィルタリング	追加したIPアドレスのアクセス許可、禁止を設定します。	無効 本機能を無効にします。	無効
		許可 追加したIPアドレスのみアクセスが可能です。	
		禁止 追加したIPアドレスのアクセスを禁止します。	
LAN側IPアドレス	IPフィルタリングの対象とするLAN側のIPアドレスを設定します。	0 ~ 255の4組の数字アドレスの範囲を設定してください。 例:192.168.100.20-50	—
LANポート番号	IPフィルタリングの対象とするLANのポート番号を設定します。	1 ~ 65535	—
WAN側IPアドレス	IPフィルタリングの対象とするWAN側のIPアドレスを設定します。	0 ~ 255の4組または0000 ~ ffffの8組の英数字(16進数)アドレスの範囲を設定してください。 例:192.168.100.20-50	—

設定項目	説明	設定値	初期値
WANポート番号	IPフィルタリングの対象とするWAN側のポート番号を設定します。	1 ~ 65535	—
プロトコル状態	IPフィルタリングの対象とするプロトコルを設定します。	TCP	TCP
		UDP	
		TCP/UDP	
状態	状態の有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効	

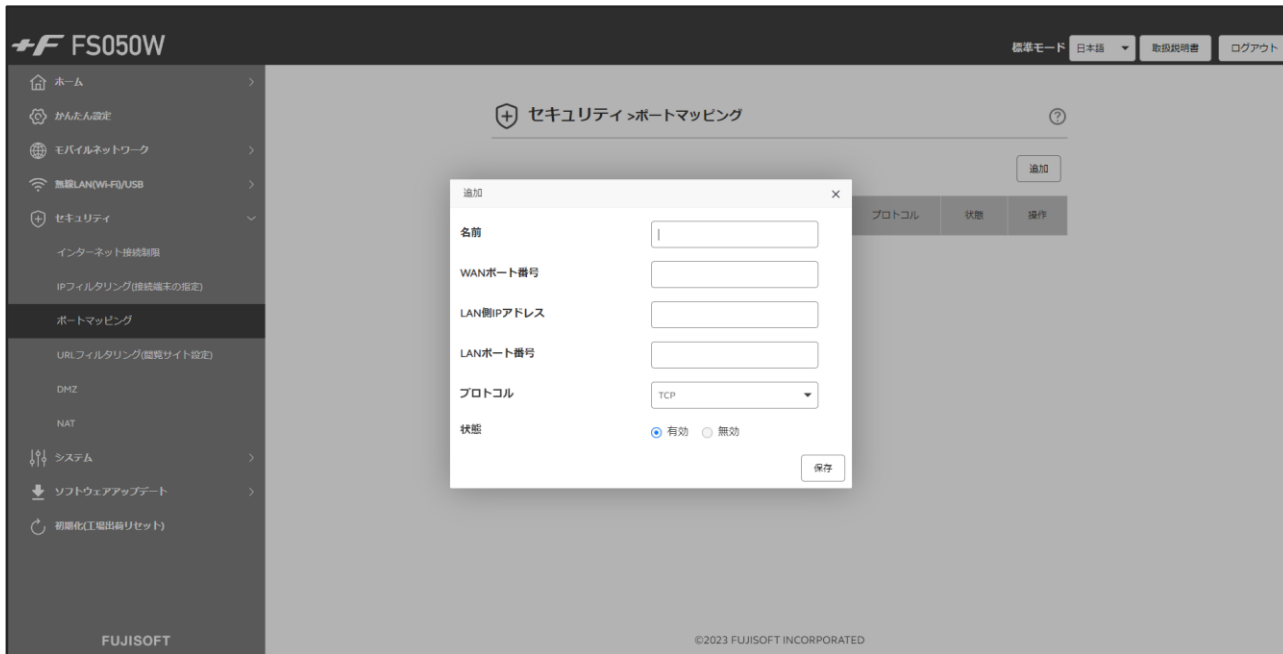
メモ

- ・ IPフィルタリングは最大30件まで追加できます。

3.5.3 ポートマッピング

画面ナビ **セキュリティ > ポートマッピング**

ポートマッピングの設定を行います。
 本設定はWANからのアクセスを追加したLANアドレスにマッピングする機能です。



設定項目	説明	設定値	初期値
名前	ポートマッピングに任意の名前を設定します。	全角半角英数字記号 半角最大31文字 全角最大10文字	—
WANポート番号	ポートマッピングの対象とするWANのポート番号を設定します。	1 ~ 65535	—
LAN側IPアドレス	ポートマッピングの対象とするLAN側のIPアドレスを設定します。	0 ~ 255の4組の数字	—
LANポート番号	ポートマッピングの対象とするLAN側のポート番号を設定します。	1 ~ 65535	—
プロトコル	ポートマッピングの対象とするプロトコルを設定します。	TCP	TCP
		UDP	
		TCP/UDP	
状態	状態の有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効	

メモ

- ・ ポートマッピングは最大30件まで追加できます。

3.5.4 URLフィルタリング(閲覧サイト設定)



セキュリティ > URLフィルタリング(閲覧サイト設定)

URLフィルタリングを設定します。

URLフィルタリング機能は、ドメイン名を設定することで、該当URLへのアクセスを制限できます。本設定を「許可」に設定すると追加したドメイン名のみアクセスすることができます。



設定項目	説明	設定値	初期値
URLフィルタリング	URLフィルタリングリストに追加されたアドレスへのアクセスを許可/禁止します。	無効 本機能を無効にします。	無効
		許可 追加したドメイン名のみアクセスが可能です。	
		拒否 追加したドメイン名のアクセスを拒否します。	
ドメイン名	ドメイン名を設定します。	半角英数字記号 (「-」、「_」) 最大63文字	—
状態	状態の有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効	

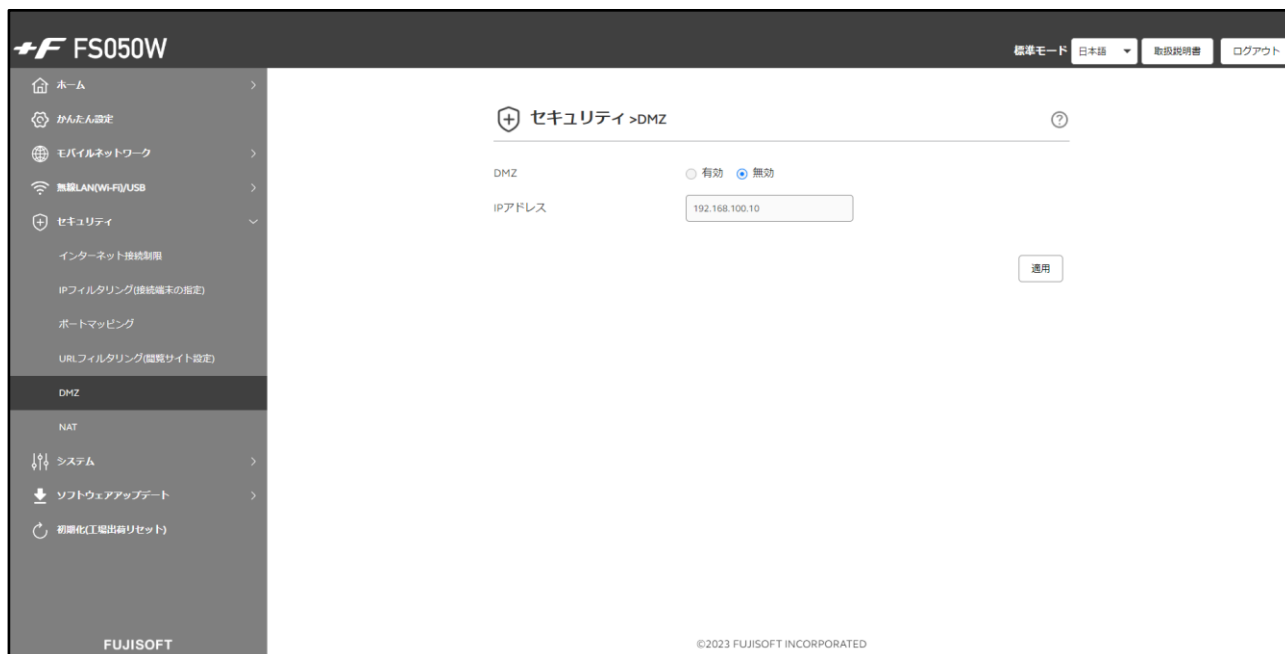
メモ

- URLフィルタリングは最大30件まで追加できます。

3.5.5 DMZ

画面ナビ **セキュリティ > DMZ**

DMZの設定を行います。



設定項目	説明	設定値	初期値
DMZ	DMZ設定の有効／無効を設定します。	有効	無効
		無効	
IPアドレス	DMZ設定の対象とするLAN側のIPアドレスを設定します。	0 ~ 255の4組の数字	-

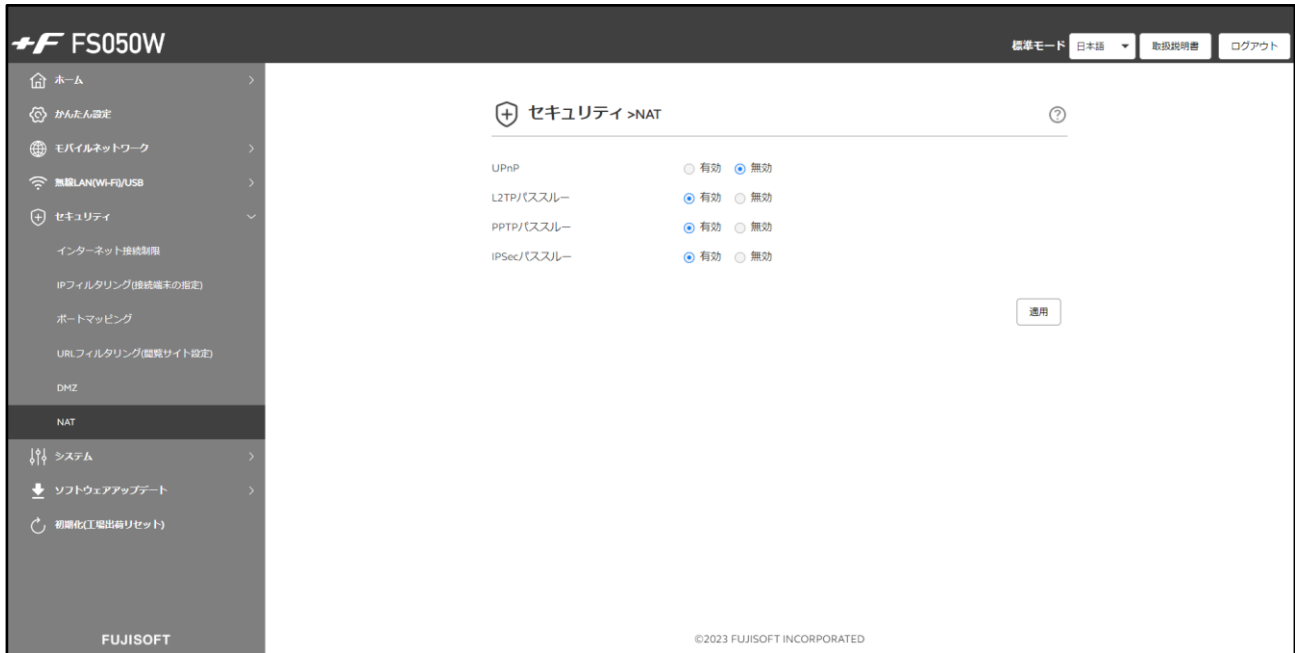
メモ

- DMZを「有効」にするとWAN IPアドレスから容易にLAN内の機器へアクセスできます。そのため、基本は「無効」にしてご利用ください。必要ない場合はセキュリティ上、「無効」にすることをお勧めします。

3.5.6 NAT

画面ナビ **セキュリティ > NAT**

NATの設定を行います。



設定項目	説明	設定値	初期値
UPnP	UPnP(ユニバーサルプラグアンドプレイ)は、周辺機器、情報家電などUPnP対応デバイスを接続する機能を提供します。必要ない場合はセキュリティ上、無効にすることをお勧めします。	有効	無効
		無効	
L2TPパススルー	VPN(仮想プライベートネットワーク)は、暗号化プロトコルを利用することで仮想的な通信トンネルを確立し、第三者がアクセスできないプライベートネットワークを作ることができます。本製品では3種類のパススルー機能を搭載することで、VPN通信を通過させることができます。	有効	有効
		無効	
PPTPパススルー	VPN(仮想プライベートネットワーク)は、暗号化プロトコルを利用することで仮想的な通信トンネルを確立し、第三者がアクセスできないプライベートネットワークを作ることができます。本製品では3種類のパススルー機能を搭載することで、VPN通信を通過させることができます。	有効	有効
		無効	
IPsecパススルー	VPN(仮想プライベートネットワーク)は、暗号化プロトコルを利用することで仮想的な通信トンネルを確立し、第三者がアクセスできないプライベートネットワークを作ることができます。本製品では3種類のパススルー機能を搭載することで、VPN通信を通過させることができます。	有効	有効
		無効	

3.6 システムに関する設定をする

3.6.1 ログインパスワード

画面ナビゲーション システム設定 > ログインパスワード

設定ツールにログインするためのパスワードの変更を行います。

設定項目	説明	設定値	初期値
現在のパスワード	現在のログインパスワードを入力します。	半角英数字記号 (, ; : ¥ & % + ' < > ? 除く) 最大15文字	—
新しいパスワード	新しいログインパスワードを入力します。	半角英数字記号 (, ; : ¥ & % + ' < > ? 除く) 最大15文字	—
新しいパスワードの確認	新しいログインパスワードを確認のため、再入力します。	半角英数字記号 (, ; : ¥ & % + ' < > ? 除く) 最大15文字	—

メモ

- ・ 初期値は「admin」に設定されています。
- ・ ログインパスワードを忘れた場合、本体背面のリセットボタンを7秒以上押し続けてお買い上げ時の状態に戻してください。

3.6.2 点灯設定

画面ナビ **システム > 点灯設定**

ディスプレイ点灯設定と電源ボタンのLED点灯設定を行います。

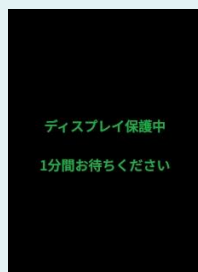


設定項目	説明	設定値	初期値
ディスプレイ点灯設定	ディスプレイの点灯時間を設定します。	15秒	30秒
		30秒	
		60秒	
		90秒	
		常時 ディスプレイ保護のため30分 毎に画面表示が変わります。	
LED点灯設定	電源ボタンのLED点灯の有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効	

メモ

- ・ ファームウェアアップデート中と起動中は「LED点灯設定」を「無効」に設定した場合でも、LEDは点灯いたします。
- ・ 「ディスプレイ点灯設定」を「常時」に設定した場合は、スリープ状態にはなりません。
- ・ ディスプレイ点灯設定が「常時」の場合、ディスプレイ保護のため30分毎に以下の画面を1分間表示します。

※ディスプレイ保護画面



3.6.3 電源設定


画面ナビゲーション システム > 電源設定

電源設定を行います。

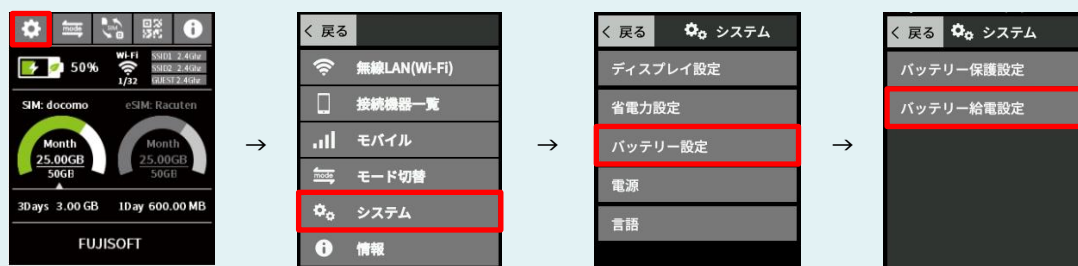


設定項目	説明	設定値	初期値
バッテリー保護設定	電池パックへの充電設定を行います。本設定が「有効」の場合、70%以上充電されません。また、60%以下にならないと充電が開始されません。	有効	※初回起動時に設定ウィザード画面にて選択した設定値が反映されます。
		無効	
省電力設定	無線LAN(Wi-Fi®)の消費電力を抑えることができます。 この制限により無線LAN(Wi-Fi®)の接続できる範囲が狭くなります。	通常	通常
		エコ	
スリープ設定	設定値の時間、データ転送されない状態が続くと本製品がスリープ状態になります。 スリープ状態になると、5G/4G、無線LAN(Wi-Fi®)の電波が停止します。電源ボタンを押すと、スリープ状態から復帰できます。	5分	無効
		10分	
		30分	
		60分	
		無効	
バッテリー給電設定	バッテリー給電設定を有効/無効にします。「有効」の場合は本製品からUSBケーブルで接続した端末へ給電が可能になります。	有効	無効
		無効	
起動設定	起動設定を有効/無効にします。本設定を「有効」にすると、電源OFF状態で充電を開始すると本体が自動起動いたします。	有効	無効
		無効	

メモ

- ・ 起動設定を「有効」にする場合は、本製品と推奨ACアダプタ:9V/2A(USB PD対応)を直接接続してください。推奨ACアダプタにケーブルがない場合は、同梱品のUSBケーブルをご使用ください。「USB to LANアダプタ」や「USBハブ」などを經由して充電を行った場合は、正常に自動起動しない場合があります。
- ・ 「ディスプレイ点灯設定」を「常時」に設定した場合は、スリープ状態にはなりません。
- ・ 「バッテリー給電設定」はディスプレイからも設定できます。
「」→「システム」→「バッテリー設定」→「バッテリー給電設定」

※ディスプレイ画面



3.6.4 電源ON/OFFタイマー



システム > 電源ON/OFFタイマー

設定した日時に電源ON/OFFする設定を行います。



設定項目	説明	設定値	初期値
電源ON/OFFタイマー	電源ON/OFFタイマーの有効/無効を設定します。	有効	無効
		無効	
電源ON/OFF	電源ON/OFFを選択します。	電源ON	電源ON
		電源OFF	
曜日	曜日を選択します。	日 ~ 月	日曜日
時刻	時刻を選択します。	1:00 ~ 24:00	1:00
状態	状態の有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効	

メモ

- 電源ON/OFFタイマーは最大14件まで追加できます。
- 本製品は電力がなくなると時刻情報が失われます。
USBまたは電池パックからの十分な給電がない場合、本機能は動作いたしません。

3.6.5 保存と復元

画面ナビゲーション システム > 保存と復元

本製品に設定した情報の保存、復元を行います。
スマートフォン・タブレットからは、本機能はご利用できない場合があるためご注意ください。



■ 保存をする

1. 「設定の保存」の「保存」ボタンをクリックします。
2. 設定情報ファイル(拡張子.bin)がパソコンに保存されます。

メモ

- ・ 保存ファイル名は「userdata_××××××××××××××××(拡張子.bin)」になります。
※拡張子はOSによって表示されない場合があります。

■ 復元をする

1. 「復元ファイルの選択」の「参照」ボタンをクリックします。
2. パソコンに保存されている本製品の設定情報ファイル(拡張子.bin)を選択します。
3. 「復元」をクリックすると、再起動し、設定情報が復元されます。

メモ

- ・ 復元をする際は、パソコンに保存した設定情報ファイル(拡張子.bin)を選択してください。異なるファイルを選択した場合、正しく復元できませんのでご注意ください。

3.6.6 端末再起動

画面ナビゲーション システム > 端末再起動

再起動および自動再起動する設定を行います。



■ 再起動する

本製品を再起動します。

1. 「再起動」ボタンをクリックし、「確定」をクリックします。
2. 本製品が再起動します。

■ 自動再起動する

本製品を自動的に再起動させる設定を行います。

1. 「自動再起動設定」を「有効」にします。
2. 「追加」をクリックし、自動再起動させる日時を設定します。
3. 「適用」をクリックします。リストに追加した日時に再起動されます。

設定項目	説明	設定値	初期値
自動再起動設定	自動再起動設定の有効/無効を設定します。	有効	無効
		無効	
曜日	曜日を選択します。	日曜日 ~ 土曜日	日曜日
時刻	時刻を選択します。	1:00 ~ 24:00	1:00
状態	状態の有効/無効を設定します。	有効	有効
		無効	

 メモ

- ・ 自動再起動設定は最大10件まで追加できます。
- ・ 本製品は電力がなくなると時刻情報が失われます。
USBまたは電池パックからの十分な給電がない場合、本機能は動作いたしません。

3.7 ソフトウェアアップデート

3.7.1 オンラインアップデート



ソフトウェアアップデート > オンラインアップデート

■ アップデート通知

最新のソフトウェアがある場合、本製品のディスプレイに通知を表示します。



定項目	説明	設定値	初期値
アップデート通知	最新のソフトウェアがある場合、本製品のディスプレイに通知を表示します。	有効	※初回起動時に設定ウィザード画面にて選択した設定値が反映されます。
		無効	
手動アップデート	本製品のディスプレイにアップデート通知が表示されます。アップデートを行うには操作が必要になります。	開始確認画面を表示 本製品のディスプレイからオンラインアップデートを開始するか選択できます。	
		通知のみを表示 本製品のディスプレイに通知のみ表示されます。アップデートは設定ツールから行う必要があります。	
自動アップデート	操作を必要とせず、自動的にアップデートが始まります。	重要な更新のみ 重要な更新とは、本製品を提供するうえでアップデートが必須と判断した更新(セキュリティの脆弱性など)です。	
		全ての更新	

アップデート通知で本体ディスプレイに表示される画面は以下になります。

		通常の更新	重要な更新
手動アップデート	開始確認画面を表示		
	通知のみ表示		
自動アップデート	重要な更新のみ		
	全ての更新		

メモ

- アップデートは、電池残量が40%未満では開始されません。開始できない場合は、本体ディスプレイに通知のみ表示されます。
- 電池パックを取り外した状態では、オンラインアップデートを行うことができません。オンラインアップデートをご利用したい場合は、電池パックを取り付けてご利用ください。
- アップデート通知は一定の周期で行われます。手動アップデート「開始確認画面を表示」にて本製品のディスプレイから「いいえ」を選択した場合、一定の周期で再度アップデート通知が行われます。

■ オンラインアップデート

オンラインでアップデートを行います。



1. 「アップデートの確認」をクリックします。
最新のファイルがある場合は、「アップデート」ボタンが表示されます。
2. 「アップデート」ボタンをクリックすると、本製品のアップデートが開始されます。

メモ

- ・ アップデートをする前に、電池残量が40%以上あることを確認してください。
オンラインアップデートはデータ通信料が別途発生します。ダウンロードに関するデータ通信料は、お客様のご負担になります。
- ・ アップデート用のデータは約200MB程度のデータサイズになります。ご利用の回線が遅い場合は、タイムアウトで失敗する場合があります。
- ・ アップデートは、電源をONにして、通信の安定している場所で実施してください。
- ・ アップデートをするときは、無線LAN(Wi-Fi®)を2.4GHz帯に変更してください。
5GHz帯の場合、DFSの機能が働き正常にダウンロードできない場合があります。

3.7.2 オフラインアップデート

オフラインでアップデートを行います。

スマートフォン・タブレットからは、本機能はご利用できない場合があるためご注意ください。



1. [+F FS050W製品ページ](#)からアップデートファイルを取得します。
2. 「アップデートファイルの選択」の「参照」ボタンをクリックします。
3. パソコンに保存されているアップデートファイルを選択します。
4. 「アップデート」をクリックすると、本製品のアップデートが開始されます。

メモ

- ・ アップデートをする前に、電池残量が40%以上あることを確認してください。
- ・ アップデート用のデータは約200MB程度のデータサイズになります。
- ・ アップデートをするときは、無線LAN(Wi-Fi®)を2.4GHz帯に変更してください。5GHz帯の場合、DFSの機能が働き正常にダウンロードできない場合があります。

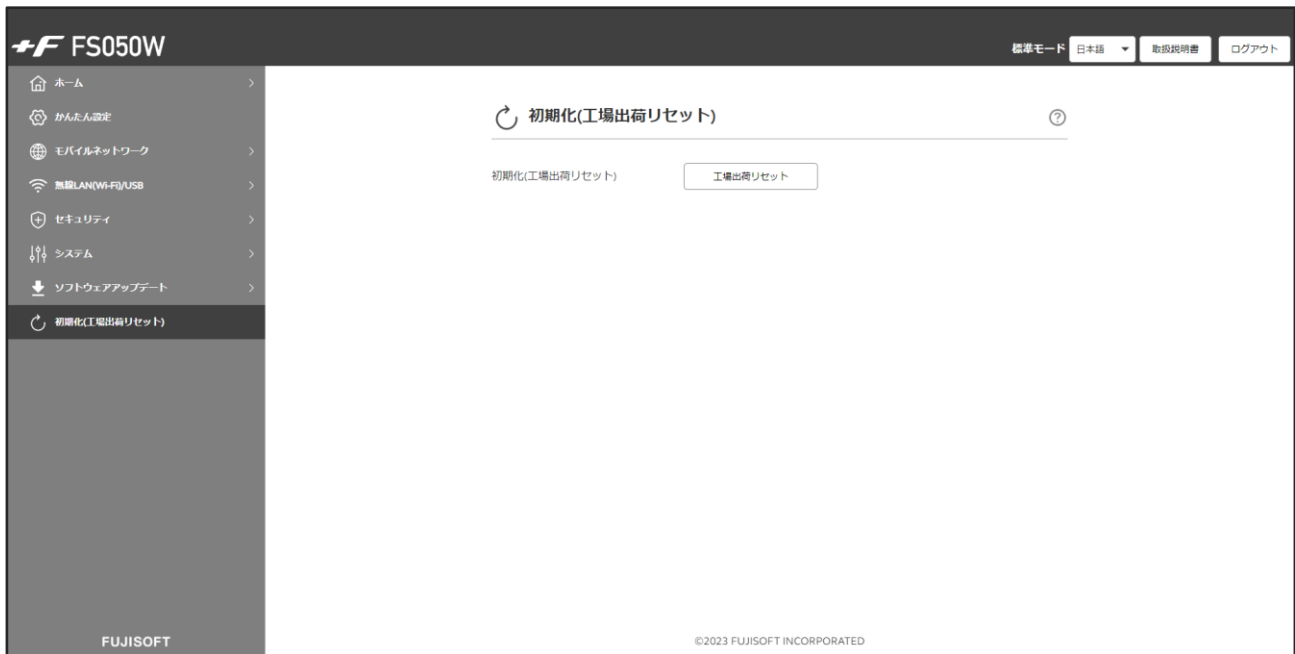
3.8 初期化(工場出荷設定)

画面ナビ

初期化(工場出荷設定)

初期化を行います。

「工場出荷リセット」をクリックすると、本製品の設定値がすべて初期状態に戻ります。



メモ

- ・ 設定変更後、本製品は自動で再起動します。再起動後、ご使用の無線LAN(Wi-Fi®)機器と本製品の無線LAN(Wi-Fi®)の接続を確認してください。
- ・ 本製品の設定値が初期状態に戻ります。初期化前に必ず設定の保存を行ってください。本製品の初期化後は、保存したファイルを使用して、設定を復元してください。
- ・ eSIMは消去されません。消去したい場合は、「[1.3 eSIMのアクティベーション/消去](#)」をご参照ください

4章 困ったときに

本製品が正常に動作しない場合は、以下の内容またはホームページのFAQ([こちら](#))を確認してください。確認しても動作しない場合は、「富士ソフト モバイル端末サポートセンター」までお問い合わせください。

4.1 本製品と無線LAN(Wi-Fi®)機器が接続できない

- ・ 本製品と無線LAN(Wi-Fi®)機器の無線LAN(Wi-Fi®)機能がONになっていることを確認してください。
本書の「[3.4.1 基本設定](#)」をご参照ください。
- ・ 本製品に設定されている無線LAN(Wi-Fi®)のセキュリティ設定に、ご使用の無線LAN(Wi-Fi®)機器側が対応していない可能性があります。ご使用の無線LAN(Wi-Fi®)機器が対応している認証方式に本製品の設定を変更してください。ご使用の無線LAN(Wi-Fi®)機器の仕様については、ご使用の無線LAN(Wi-Fi®)機器の取扱説明書をご参照ください。
- ・ 無線LAN(Wi-Fi®)のパスワードの入力が間違っていないかをお確かめください。

4.2 インターネットへの接続ができない

- ・ サービスエリア内であることをご確認ください。
- ・ 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで再度ご確認ください。
- ・ +F FS050W設定ツールから、プロファイル設定などのネットワーク関連の設定が正しくされていることをご確認ください。本書の「[3.3.1 SIMカード/eSIMのプロファイル](#)」をご参照ください。
- ・ SIMカードが正しい向きで挿入されていることをご確認ください。
本書の「[1.2 SIMカードの取り付け方/取り外し方](#)」をご参照ください。

4.3 通信が切れやすい

- ・ 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで再度ご確認ください。
- ・ 本製品の電源を一度OFFにしてから、再度電源をONにしてください。

4.4 本製品の電源が入らない

- ・ 電池パックが正しく取り付けられているかを確認してください。
本書の「[1.2 SIMカードの取り付け方/取り外し方](#)」をご参照ください。
- ・ 電池パックの電池残量があるかを確認してください。

4.5 充電ができない

- ・ 電池パックが正しく取り付けられているかを確認してください。
- ・ 本製品とACアダプタ(市販品)が正しく取り付けられているかを確認してください。
- ・ ACアダプタ(市販品)がコンセントに正しく取り付けられているかを確認してください。

5章 付録

5.1 主な仕様

■ +F FS050W

製品名	+F FS050W
サイズ(W × H × D)	約74mm×120mm×19mm
質量	約198g
インターフェイス	USB3.2(Type-C™)
環境条件	動作温度範囲 : 0 ~ 35℃ 動作湿度範囲 : 5 ~ 95% (結露なきこと) 保管温度範囲 : -20 ~ 60℃ 保管湿度範囲 : 5 ~ 95% (結露なきこと)
対応バンド(周波数)	5G : n1(2.1GHz)、n3(1.7GHz)、 n28(700MHz)、n77(3.7GHz)、 n78(3.5GHz)、n79(4.7GHz) 4G : B1(2.1GHz)、B3(1.7GHz)、 B8(900MHz)、B18(800MHz)、 B19(800MHz)、B26(850MHz)、 B28(700MHz)、B39(1.9GHz)、 B41(2.5GHz)、B42(3.5GHz)
通信方式/通信速度	無線LAN (Wi-Fi®) : IEEE802.11a/54Mbps IEEE802.11b/11Mbps IEEE802.11g/54Mbps IEEE802.11n(Wi-Fi 4)/300Mbps IEEE802.11ac(Wi-Fi 5)/867Mbps IEEE802.11ax(Wi-Fi 6)/1201Mbps 2.4GHz帯/5GHz帯対応 ご利用の通信方式や地域によって、最大通信速度が異なります。 また、ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下したり、通信できなくなったりする場合があります。
無線LAN(Wi-Fi®)同時接続数	32台

■ 電池パック

電圧	3.8V
電池	リチウムイオンポリマー
容量	4000mAh

■ 推奨ACアダプタ(市販品)

電源	AC100V
出力電圧/電流	9V(DC)/2A(PD対応)

5.2 スマートフォン用アプリ

本製品には、eSIMアクティベーションや便利な機能設定が行えるスマートフォン用アプリ「+F SmartApp」があります。
ダウンロードページには、以下のQRコードからアクセスできます。

■ +F SmartApp



※「+F SmartApp」は無料ですが、インターネット接続により発生するデータ通信料はお客様のご負担となります。

5G mobile router/+F FS050W 取扱説明書

製造元 富士ソフト株式会社
発行年月 2023年 11月 第7版

Copyright©2023 FUJISOFT INCORPORATED, All rights reserved.